

令和元年度主要事業進行管理 進行状況報告(第3四半期)について

番号	事業名	所 管
○ 子育て・教育		
1	保育所待機児童解消緊急対策	子ども家庭部
2	不登校予防プロジェクト	教育推進部
3	教育情報ネットワーク環境整備の充実	教育推進部
4	英語力向上推進事業	教育推進部
5	部活動指導員の活用による部活動の充実	教育推進部
6	幼小中学校特別支援教育推進事業	教育推進部
7	プレゼンテーション能力育成のためのカリキュラム開発	教育推進部
8	文京版スターティング・ストロング・プロジェクト～乳幼児期の子育て応援番組の制作～	教育推進部
○ 福祉・健康		
9	みんなが主役！楽しく目指す健康長寿！～文の京フレイル予防プロジェクト～	福祉部 保健衛生部
10	「文京区版」地域包括ケアシステム構築に向けた「我が事・丸ごと」の地域づくり推進事業	福祉部
11	文京ユアストーリー～あなたらしい人生のしめくくりを共に～	福祉部
12	文京区地域生活支援拠点の整備	福祉部
13	生活困窮者学習支援事業（高校生世代対象）	福祉部
14	がん検診の精度向上	保健衛生部
15	任意予防接種費用助成制度の充実	保健衛生部
16	骨髄移植など特別の理由による任意予防接種費用助成制度	保健衛生部
17	禁煙治療費助成	保健衛生部

番号	事業名	所 管
○ コミュニティ・産業・文化		
18	商店街若手人材育成事業	区民部
19	中小企業の企業力向上支援事業	区民部
20	国内交流自治体先の食材活用	アカデミー推進部
21	【ホストタウンの取組】 文京クリスマスマーケット2019	アカデミー推進部
22	【ホストタウンの取組】 日本ドイツ親善交流演奏会	アカデミー推進部
23	【ホストタウンの取組】 文の京再発見！w i t h 国際交流員 ～ドイツの言葉と文化に触れる～	アカデミー推進部
24	カウントダウンラグビーワールドカップ2019 ストリートラグビー体験	アカデミー推進部
25	あすチャレ！運動会「誰もが主役で参加できる運動会を作ろう」	アカデミー推進部
26	盛岡市との友好都市提携記念事業	アカデミー推進部
27	展望ラウンジ超観光拠点化事業	アカデミー推進部
○ まちづくり・環境		
28	災害時受援・応援計画策定	総務部
29	防災対策の充実・強化に向けた備蓄物資の整備	総務部
30	町会・自治会等の備蓄物資の充実	総務部
31	耐震化促進事業の推進	都市計画部
32	空家等対策事業	都市計画部
33	自転車T Sマーク取得費用助成事業	土木部
34	坂下通りバリアフリー整備	土木部
35	文の京生きもの写真館 ～生物多様性を見る・感じる・理解する～	資源環境部

番号	事業名	所 管
○ 行財政運営		
36	旧元町小学校及び元町公園の保全・有効活用に向けた整備事業	企画政策部 土木部
37	RPA（ロボットによる業務自動化）・AI（人工知能）等の活用による業務改善	企画政策部 資源環境部
○ その他（施設関係の大規模な取組）		
38	特別養護老人ホーム文京大塚みどりの郷の大規模改修	福祉部
39	大塚福祉作業所の大規模改修	福祉部
40	旧区立特別養護老人ホームの大規模改修	福祉部
41	民間事業者による高齢者施設の整備	福祉部
42	公園再整備事業	土木部
43	八ヶ岳高原学園の改修	教育推進部
44	誠之小学校改築	教育推進部
45	明化小学校等改築	教育推進部
46	柳町小学校等改築	教育推進部
47	学校施設の快適性向上	教育推進部
48	学校施設のトイレ洋式化等改修	教育推進部
49	外壁・サッシの改修	教育推進部
50	校庭の改修	教育推進部

令和元年度主要事業進行管理 進行状況報告書（第3四半期）

指定番号 事業名	1	保育所待機児童解消緊急対策
事業概要	<p>保育ニーズの高まりに迅速に対応するため、子ども・子育て支援事業計画に基づき、保育所待機児童を解消するための緊急対策を実施します。私立認可保育所等の整備促進及び公有地を活用した保育所整備を進めるとともに、春日臨時保育所の運営延長や定期利用保育を実施することで、保育サービス事業の更なる拡充を図ります。また、保育所整備と併せて、各施設における保育の質・安全確保を図るため、私立認可保育所等への指導体制を強化します。</p>	
予算額(千円)	3, 214, 594千円	
年度末の目標		
<p>保育所入所待機児童の状況を踏まえ、私立認可保育所等整備促進や春日臨時保育所の運営延長、定期利用保育事業の実施により、保育サービス事業の更なる拡充を図ります。また、施設整備と併せて、子ども・子育て支援法に基づく指導検査及び私立認可保育所等への巡回指導を両輪とした指導体制をこれまで以上に強化し、保育の量と質の両面で保育所待機児童対策を進めます。</p>		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	<ul style="list-style-type: none"> ・本年4月1日時点での待機児童の分析を行うとともに、私立認可保育所等の開設について、随時保育事業者との協議を進めながら整備を進めていきます。 ・保育運営事業者が適切に施設運営を行っているか、ヒアリング、現場視察等を通じ、状況を随時確認の上、必要な指導検査及び巡回指導を行います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本年4月1日時点での待機児童数の抽出、分析を行いました。 ・私立認可保育所の整備計画について、都の児童福祉審議会より承認を受け、保育事業者と連携の上、開設に向けた準備を進めています。 ・私立認可保育所等への巡回指導を延べ187回行いました。
5		
6		
7	<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年9月に私立認可保育所1施設を開設しました。 ・令和元年10月に私立認可保育所2施設を開設、同11月に私立認可保育所1施設の定員を拡充する予定で準備を進めています。 ・令和2年4月から区立青柳保育園仮園舎を活用した私立認可保育所の運営を行うため、事業者公募を実施しました。 ・私立認可保育所等への巡回指導を延べ134回行いました。また、認可保育所7施設、小規模保育所1施設に対し指導検査を実施しました。 ・上記の整備計画に加え、令和2年4月に、私立認可保育所11施設、小規模保育所2施設、事業所内保育事業1施設、家庭的保育事業1施設の開設と、認可保育所1施設の定員を拡充する予定で準備を進めています。 ・国家公務員研修センター跡地を活用した認可保育所の整備を行うため、事業者公募を実施しました。 ・私立認可保育所等への巡回指導を延べ129回行いました。また、認可保育所26施設、小規模保育所6施設に対し指導検査を実施しました。 	
8		
9		
10		
11		
12		
1		
2		
3		

指定番号 事業名	2	不登校予防プロジェクト
事業概要	増加傾向にある不登校対策のために、区内大学やスクールカウンセラー等の教育資源を活用し、不登校の未然防止や予兆への対応を含めた早期の段階からの組織的・計画的なアセスメントを強化し、「チーム学校」を見据えた不登校を生まない教育環境を整備します。	
予算額(千円)	18,583千円	
年度末の目標		
小学校5年生と中学校1年生の全員を対象とした学級集団アセスメント(hyper-Q-U)の実施、SNSを活用した相談窓口の開設、学級満足度向上モデル校(昭和小学校・茗台中学校)における大学との連携やスクールソーシャルワーカーの配置等により、不登校の未然防止や早期解決を図ります。		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	<ul style="list-style-type: none"> ・教員向けQ-U研修会の実施(4/15) ・スクールカウンセラー向けQ-U研修会の実施(4/23) ・モデル校におけるスクールソーシャルワーカーの配置(3月まで) 	<ul style="list-style-type: none"> ・教員・スクールカウンセラー向けQ-U研修会を実施しました。 ・モデル校にスクールソーシャルワーカー(SSW)と大学院生を配置し、学校の中で児童・生徒の生活を支援しています。 ・1回目のQ-Uテストと教員向け校内研修を実施しました。
5	<ul style="list-style-type: none"> ・1回目のQ-Uの実施と校内研修 ・大学との事業連携に向けた調整 	
6	<ul style="list-style-type: none"> ・Q-U校内研修 	
7	<ul style="list-style-type: none"> ・SNS相談の周知 	<ul style="list-style-type: none"> ・7/17以降、区内中学校にSNS相談の周知カードを配布、国立・私立中学校で周知ポスターを掲示しました。区内関係機関にもポスター掲示およびカード配置、区HPや区報での案内を行いました。 ・8/18～9/14の4週間、午後4時～午後9時にSNSを活用した相談を実施しました。(友達登録者:75件) ・随時、Q-U教員向け校内研修を実施しています。
8	<ul style="list-style-type: none"> ・SNS相談の実施 ・Q-U校内研修 	
9	<ul style="list-style-type: none"> ・SNS相談の実施 ・Q-U校内研修 	
10	<ul style="list-style-type: none"> ・2回目のQ-Uの実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・2回目のQ-Uテストと教員向け校内研修を実施しました。 ・SNS相談の実施結果について、総合相談連絡会等の各会議にて報告し、今後の方向性について検討しました。 ・SSW配置と大学院生派遣について、モデル校を訪問し、経過報告と意見を聞いています。
11	<ul style="list-style-type: none"> ・SNS相談実施の検証 ・Q-U校内研修 	
12	<ul style="list-style-type: none"> ・Q-U校内研修 	
1	<ul style="list-style-type: none"> ・Q-U校内研修 	
2	<ul style="list-style-type: none"> ・モデル校実施の検証 	
3		

指定番号 事業名	3	教育情報ネットワーク環境整備の充実
事業概要	小学校全校に児童用タブレット端末を整備することにより、ICT機器を活用した質の高い教育環境を整備します。	
予算額(千円)	274,443千円	
年度末の目標		
区内小学校全校に児童用タブレット端末を整備します。		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4		5月に児童用タブレット端末の仕様作成及び契約依頼を行い、6月の入札で業者が決定しました。
5	児童用タブレット端末の仕様作成 契約事務	また、ICT支援員については、4月から訪問支援の回数を月2回から月4回に増やし、年度当初から教員の負担軽減・授業支援に資することができました。
6		第2四半期には、端末の導入に向け、プリンタや充電保管庫の設置場所、導入スケジュール等について、業者及び学校と調整を行っていきます。
7	端末導入前、各校にヒアリングをし、プリンタや充電保管庫の設置場所等を決定	7月に各校にヒアリングを行い、プリンタや充電保管庫等、周辺機器の設置場所を確認しました。
8	タブレット端末納品	その結果を元に、8月に小学校全校に児童用タブレット端末及び周辺機器を納品しました。
9	タブレット端末使用開始 教職員向けに活用方法の講習会を実施	9月以降、各校の希望を受けて、学習支援ソフトのメーカーによる講習を順次実施しています。
10	教職員向けに活用方法の講習会を実施	引き続き、学習支援ソフトのメーカーによる講習を実施しています。
11		
12		
1		
2		
3		

指定番号 事業名	4	英語力向上事業
事業概要	2021年度に都立学校の入試が変更になるとともに、小学校における新学習指導要領全面実施に伴う外国語活動及び外国語科の増時及び、中学校における英語科の充実に向けて、小・中学校において外国人英語指導員（ALT）の配置時数を増やし、これからの国際社会で必要とされるコミュニケーション能力の育成を図ります。	
予算額(千円)	79,567千円	
年度末の目標		
・今後のグローバル化社会及び東京オリンピック・パラリンピックに向け、小学校第3学年から中学校第3学年までの児童・生徒の英語による異文化への理解とともに、コミュニケーション能力及びスピーキング能力の向上を図ります。		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	外国人英語指導員（ALT）を小学校20校、中学校10校に配置	<ul style="list-style-type: none"> ・4月の授業開始日に間に合うよう、小学校20校、中学校10校にALTを配置しました。本年度より、小学校全時間、中学校は英語の総時数の半分の時間にALTを配置します。 ・各中学校が6月に第1回実用英語技能検定（英検）を実施しました。1級1人、準1級8人、2級33人、準2級76人、3級126人、4級33人、5級40人の合計317人が受検しました。
5		
6	第1回実用英語技能検定（英検）受検料補助	
7		<ul style="list-style-type: none"> ・小学校全時間、中学校は英語の総時数の半分の時間にALTを配置し、事業を展開しています。特に中学校では少人数習熟度授業と合わせた、オールイングリッシュの授業を展開しています。 ・9月、来年度の業者契約に向けて、プロポーザルの準備を進めています。
8		
9		
10	第2回実用英語技能検定（英検）受検料補助	<ul style="list-style-type: none"> ・各中学校が10月に第2回実用英語技能検定（英検）を実施しました。1級5人、準1級11人、2級60人、準2級218人、3級256人、4級176人、5級169人の合計895人が受検しました。 ・10月28日、来年度の業者委託に向けて、プロポーザルを実施しました。12月6日契約委員会で委託業者を決定しました。 ・12月、小・中学校長会において、来年度の外国人英語指導員（ALT）の配置を含めた、英語力向上事業について説明しました。
11		
12		
1	第3回実用英語技能検定（英検）受検料補助	
2		
3		

指定番号 事業名	5	部活動指導員の活用による部活動の充実
事業概要	「部活動ガイドライン」に基づいて、これまでに配置していた部活動指導補助員に加えて、専門的な技術指導及び生徒指導等が行え、引率等が可能で、帯同審判を兼ねられる部活動指導員を配置します。あわせて、部活動指導員研修会を実施し、専門性を高めます。	
予算額(千円)	39,772千円	
年度末の目標		
高い専門性をもった部活動指導員を雇用することで、生徒の技術の向上が得られ、部活動の活動内容の改善やより一層の充実を図ります。また、教員の長時間勤務解消等の観点からも円滑に部活動を実施できるようになり、教員の働き方改革につなげます。		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	全幼稚園及び小・中学校へ、「文京区部活動ガイドライン」を周知 部活動指導員、部活動指導補助員の配置 ガイドラインを区民に区ホームページで周知	<ul style="list-style-type: none"> ・3月29日全幼稚園及び小・中学校へ、「文京区部活動ガイドライン」を周知しました。 ・4月より、各学校からの要請に応じた部活動指導員及び部活動指導補助員を配置しました。 ・5月24日、部活動指導員に対して、生徒指導、引率、体罰防止等における適切な部活動の運営、さらに小石川消防署職員を講師として、普通救命認定講習を実施し、応急手当、救命救急、生徒の事故防止、安全管理等の研修会を実施しました。 ・各中学校2人を配置するところ、種目に応じた指導員を雇用できない部活動が若干あるため、6月現在、19人を配置しています。
5	部活動指導員研修会の実施 各学校、部活動保護者会でガイドラインの周知	
6	各学校の人員確保状況を確認	
7	各学校の予算執行状況を確認 来年度に向けた予算策定	<ul style="list-style-type: none"> ・8月21日～23日まで実施された総合体育大会を視察し、区内運動部活動の現状を把握しました。 ・9月6日、令和元年度部活動実施状況に関する調査を実施しました。各学校の部活動の活動方針の策定等について確認しました。 ・9月17日、上記調査結果より、今年度の配置状況や活動状況を把握するとともに来年度の予算について検討しました。
8		
9		
10	各学校の予算執行状況を確認	<ul style="list-style-type: none"> ・12月、各学校の予算執行状況を確認するとともに、部活動指導員を配置しているものの活動実績が少ない学校に対し、指導・助言を行いました。
11		
12		
1	次年度に向けた部活動指導員・指導補助員の配置に向けた各学校への周知	
2	来年度の研修会企画立案	
3	各学校、年度当初活動方針及び計画の作成	

指定番号 事業名	6	幼小中学校特別支援教育推進事業
事業概要	特別な支援が必要な幼児・児童・生徒への指導を実施するために、特別支援教育担当指導員、交流及び共同学習支援員、及び幼稚園特別保育補助員を追加配置し、在籍学級における支援の充実を図ります。また、中学校の特別支援教室「アドバンスルーム」を開室し支援の充実を図ります。	
予算額(千円)	328,861千円	
年度末の目標		
特別な配慮を必要とする幼児・児童・生徒が増加している現状を踏まえ、新学習指導要領の趣旨でもあり、本区が推進しているインクルーシブ教育システム構築に向け、幼稚園や学校の状況や保護者・区民の幅広いニーズに対応するために、さらなる合理的配慮の提供など、特別支援教育を推進します。		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	「小・中学校特別支援教室ハンドブック」に基づく校内研修会等での周知 新入児童・生徒保護者及び転入教職員に対する「交流及び共同ガイドライン」の周知 特別支援教育担当指導員等研修会にて本区の特別支援教育推進状況について周知	<ul style="list-style-type: none"> 4月10日、新規特別支援教育担当指導員、交流及び共同学習支援員、特別支援教室専門員、介助員に対する文京区の特別支援教育の推進について研修会を実施しました。 5月10日、特別支援教室専門員に対して「小・中学校特別支援教室ハンドブック」に基づく研修を実施しました。
5	特別支援教室専門員研修会の実施 特別支援教室主任会及び担当者連絡会の実施 小学校特別支援教室PTの実施 中学校特別支援教室PTの実施	<ul style="list-style-type: none"> 6月7日、中学校特別支援教室PTを実施しました。小学校については1学期中に実施予定です。 6月12日、第2回特別支援教育担当指導員等研修会を実施しました。
6	特別支援教育担当指導員研修会の実施 交流及び共同学習支援員・介助員等研修会の実施	
7	特別支援教育担当指導員研修会の実施 交流及び共同学習支援員・介助員等研修会の実施 幼稚園特別保育補助員研修会の実施	<ul style="list-style-type: none"> 7月10日、特別保育補助員研修を実施しました。 7月24日、特別支援教室専門員研修会を実施しました。 7月26日、特別支援教育担当指導員、交流及び共同学習支援員、介助員等研修会を実施しました。
8	来年度に向けた予算策定	<ul style="list-style-type: none"> 8月10日、区報にて特別支援教室保護者説明会について周知しました。 9月5日、小学校特別支援教室保護者学習会を駒本小学校にて実施しました。 9月13日、特別支援教室主任連絡会を実施しました。 9月17日、一学期間に行った学校訪問等や管理職からの聞き取りを基に、今年度の実施状況や学校の実態を把握するとともに、来年度の人員及び環境整備に対する予算会議を実施しました。
9	小・中学校特別支援教室、区民向け資料発行（広報）、保護者向け資料発行（保護者会） 特別支援教室主任会及び担当者連絡会の実施	
10	小学校特別支援教室PTの実施 中学校特別支援教室PTの実施	<ul style="list-style-type: none"> 10月3日、小学校特別支援教室PTを開催し、今年度の課題等について共有するとともに、東京都のヒアリングにおいて指摘を受けた指導時間等について、全校に対して指導・助言を行いました。 12月20日、中学校特別支援教室PTを開催し、来年度の運営及び拠点校拡大等について協議しました。また、来年度のアドバンスルームハンドブック改定に向けての協議を行いました。 12月上旬から、都内14大学に向けて、特別支援教育担当指導員等、会計年度任用職員の募集依頼を行いました。
11		
12	中学校特別支援教室PTの実施 特別支援教育担当指導員等、非常勤職員の募集区の広報、各大学への依頼の実施	
1	「特別支援教育」教育課程届出の説明 保護者向け資料発行（保護者会）	
2	校内委員会検討 特別支援教育担当指導員等研修会の実施 小学校特別支援教室PTの実施 中学校特別支援教室PTの実施	

3	「特別支援教育」対象児童・生徒決定 特別支援教育担当指導員等、非常勤職員の配置	
---	--	--

指定番号 事業名	7	プレゼンテーション能力育成のためのカリキュラム開発
事業概要	小学校及び中学校において義務教育9年間を通したプレゼンテーション能力(コミュニケーション能力)の育成を目指すため、平成30年度から小・中学校6校で実施している「プレゼンテーション能力向上プログラム」と並行して、プログラム開発団体と連携し、カリキュラムの開発を行います。	
予算額(千円)	5,382千円	
年度末の目標		
<p>・令和2年度から小学校、令和3年度から中学校の学習指導要領が全面実施されることを見据えて、児童・生徒の思考力、表現力やコミュニケーション能力を育成するとともに、文京区の教育資源を活用し、学校教育における「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に向けて、持続可能な社会や世界の創り手となるために必要な資質・能力を育成します。</p>		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4		<ul style="list-style-type: none"> ・5月 プログラム開発団体との打ち合わせを行いました。 ・6月28日 教育に関する研究会で、プレゼンテーション能力向上プログラムの成果を検証しました。
5	プログラム開発団体とのカリキュラム開発委員会実施	
6		
7		<ul style="list-style-type: none"> ・カリキュラム作成のための課内打ち合わせを行いました。 ・カリキュラム開発委員会については、第3四半期での開催に向けて調整しています。
8	カリキュラム開発委員会実施	
9		
10		<ul style="list-style-type: none"> ・11月7日、カリキュラム開発委員会を開催しました。学識経験者の意見を聞くとともに、3月までの工程の確認をしました。
11	カリキュラム開発委員会実施	
12		
1	カリキュラム開発委員会実施	
2		
3	プログラム開発団体と連携し、カリキュラムの提案	

指定番号 事業名	8	文京版 スターティング・ストロング・プロジェクト～乳幼児期の子育て応援番組の制作～
事業概要	乳幼児期の子どもの学び・育ちや保護者の子育てを支援する番組を制作し、子どもの社会性等を育むための情報を提供します。また、テーマに沿って区内のさまざまな教育的資源等を紹介し、保護者の活用につなげます。制作した番組は CATV で放映するほか、事業終了後も継続的に活用できるように YouTube 等でも発信していきます。	
予算額(千円)	1, 818千円	
年度末の目標		
今年度分の乳幼児期の子育て応援番組3本の制作を終了し、1月から3月まで毎月1本を文京区民チャンネル(CATV)で放映する。また、当該番組をYouTubeで公開する。		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	<ul style="list-style-type: none"> 区立幼稚園等にTV番組制作の説明及び協力依頼 代表幼稚園長及び保育園長との打合せ 子育て応援TV番組制作会社委託契約締結 	<ul style="list-style-type: none"> 東京大学発達保育実践政策学センター(Cedep)・幼稚園・保育園代表園長、制作委託会社と番組内容について検討を行いました。 幼稚園・保育園の保護者に撮影及び放映についての同意書を配布し保護者の意向を確認しました。
5	<ul style="list-style-type: none"> 子育て応援TV番組制作全体(東大、制作会社、等)打合せ 	
6	<ul style="list-style-type: none"> 制作会社が全体計画作成 子育て応援TV番組撮影打合せ 	
7	<ul style="list-style-type: none"> 子育て応援TV番組打合せ及び撮影 	<ul style="list-style-type: none"> 撮影を行う区立保育園2園の状況について東京大学発達保育実践政策学センター(Cedep)准教授による保育観察を実施し、制作会社と番組内容について検討を行いました。 区立保育園2園で実践風景の撮影を行いました。 子育てひろば江戸川橋で「BSSP親子であそぼう」の撮影を行いました。
8	<ul style="list-style-type: none"> 子育て応援TV番組打合せ及び撮影 	
9	<ul style="list-style-type: none"> 子育て応援TV番組打合せ及び撮影 	
10	<ul style="list-style-type: none"> 子育て応援TV番組打合せ及び撮影 	<ul style="list-style-type: none"> 番組内容・構成について、制作会社、東京大学発達保育実践政策学センター(Cedep)と検討を行いました。 東京大学発達保育実践政策学センター(Cedep)の教授、准教授の紹介カット及び解説(1本目、2本目)の撮影を行いました。
11	<ul style="list-style-type: none"> 制作会社番組編集 制作番組のチェック 	
12	<ul style="list-style-type: none"> 制作会社番組編集 制作番組のチェック 	
1	<ul style="list-style-type: none"> 子育て応援番組CATVで1本目放映 子育て応援番組YouTubeで1本目公開開始 	
2	<ul style="list-style-type: none"> 子育て応援番組CATVで2本目放映 子育て応援番組YouTubeで2本目公開開始 	
3	<ul style="list-style-type: none"> 子育て応援番組CATVで3本目放映 子育て応援番組YouTubeで3本目公開開始 	

指定番号 事業名	9	みんなが主役！楽しく目指す健康長寿！～文の京フレイル予防プロジェクト～
事業概要	加齢とともに心身の活力（運動機能や認知機能等）が低下した状態を表す「フレイル」（虚弱、Frailty）という概念が注目されるなか、健康長寿のために大切な「栄養（食・口腔機能）」「運動」「社会参加」という3つの柱に着目した事業を実施することで、フレイル予防を目指し、健康寿命の延伸を図ります。	
予算額(千円)	2, 154千円	
年度末の目標		
フレイル講演会（春・秋の2回）とフレイルトレーナー・サポーター養成講座（1回）で動機付けとスタッフ養成を行い、区内各所でフレイルチェックを実施（5会場で10回程度）します。参加者には、フレイル予防に関するパンフレットや介護予防イベントの資料集を作成し配布します。		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	区報（4/25号一面）等による広報活動	・区報（4/25号一面）、地域活動センター等へのポスター・チラシの掲出、社会福祉協議会や民生児童委員の協力などによる広報活動を行いました。
5	文の京フレイル予防講演会（春）	・5/28（火）文の京フレイル予防講演会開催（於：区民センター）定員（300人）を超える応募があり、関係者を含め計363人が来場しました。
6	フレイルトレーナー・サポーター養成講座	・6/15・22（土）サポーター養成講座開講（於：シビックセンター）トレーナー・サポーター計24人が受講しました。
7	フレイルチェック【初回】（一般会場 シビック・本富士地区）	・7/6・13（土）トレーナー・サポーターの運営打合せ・リハーサルを行いました。
8		・フレイルチェックを以下のとおり実施しました。 ＜カッコ＞は区民サポーターの参加数（外数）です。 7/20（土）第1回（シルバーセンター）19<16>名参加 7/27（土）第2回（不忍通りふれあい館）17<14>名参加 8/3（土）第3回（シルバーセンター）12<14>名参加 9/10（火）第4回（通いの場 大塚地区）16<11>名参加
9	フレイルチェック【初回】（通いの場 駒込大塚地区）	・8/20（火）サポーターの勉強会を開催し、毎月定例化を決定しました。 ・9/21（土）サポーター9月定例会を開催しました。
10	フレイルチェック【初回】（通いの場 大塚駒込地区） フレイル予防ミニ講座（文高連 4地区芸能大会）	・10月の文京区高齢者クラブ連合会「芸能大会」においてフレイル予防ミニ講座を実施しました。4地区で各約150名来場
11	文の京フレイル予防講演会（秋）	・11/15（金）第2回介護予防講演会「フレイル予防の3つの秘訣」を実施しました。（於：区民センター）約100名来場
12	フレイルチェック【初回】（一般会場 シビック・富坂大塚地区）	・フレイルチェックを以下のとおり実施しました。 ＜カッコ＞は区民サポーターの参加数（外数）です。 10/2（水）第5回（駒込地域活動センター）19<11>名参加 12/3（火）第6回（シルバーセンター）19<12>名参加 12/14（土）第7回（音羽地域活動センター）21<12>名参加 ・10/25、11/19、12/20にサポーター定例会を開催しました。
1	フレイルチェック【初回】（一般会場 富坂地区）	
2	フレイルチェック【効果測定回】（7月会場の2カ所、8月追加開催の1カ所）	
3	フレイルチェック【効果測定回】（通いの場の2カ所） ※もう1カ所は4月実施	

指定番号 事業名	10	「文京区版」地域包括ケアシステム構築に向けた「我が事・丸ごと」の地域づくり推進事業
事業概要	住民が身近な圏域で主体的に地域課題を把握して解決を試みる体制を構築するとともに、各相談機関が連携して、複合化・複雑化した課題をもつ世帯を包括的に受け止める相談支援体制を構築します。なお、事業は社会福祉協議会が実施し、区は運営費を補助します。	
予算額(千円)	10,698千円(当初予算)→18,498千円(9月補正)	
年度末の目標		
地域力強化推進事業として、3か所の「多機能な居場所」に対して、活動場所や継続性の確保に対する支援を行うことで、身近な地域共生社会づくりを促進します。また、多機関の協働による包括的支援体制構築事業として、人材育成プログラムを実施するとともに、ICTを活用した関係機関の情報共有システムについて、一部機関においてクラウド情報共有システムを試行します。		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	【地域力強化推進事業】 ・多機能な居場所拠点運営事業補助 4～5月 要綱、申請書など完成 6月 申請受付、決定 ・空きスペース・空き店舗活用専門家派遣 適宜派遣	・多機能な居場所拠点運営事業補助 要綱等を整備して、申請受付を開始し、3件の申請がありました。
5	・多機能な居場所事業立上経費補助 ・空きスペース・空き店舗活用専門家派遣 適宜派遣	・空きスペース・空き店舗活用のための専門家派遣 4月に1か所の居場所づくりに対し、2人の派遣を行いました。
6	【多機関の協働による包括的支援体制構築事業】 ・多機関の協働を進める人材育成プログラム 4月 企画立案 5～6月 各機関へ周知	・多機関の協働を進める人材育成プログラム 精神障害支援者を対象としたプログラムを実施することとし、対象者へ周知を図り、参加者を決定しました。 ・ICTを活用した情報共有システムの導入 専用端末の検討などを行いました。
7	【地域力強化推進事業】 ・多機能な居場所事業立上経費補助 ・空きスペース・空き店舗活用専門家派遣 適宜派遣	・多機能な居場所事業立上経費補助 要綱等を整備し、2件の申請相談がありました。
8	・多機能な居場所事業立上経費補助 ・空きスペース・空き店舗活用専門家派遣 適宜派遣	・多機関の協働を進める人材育成プログラム 7月からプログラムを開始しました。毎回、区内精神障害支援関係者7～10人程度の参加がありました。
9	【多機関の協働による包括的支援体制構築事業】 ・多機関の協働を進める人材育成プログラム 7～9月 毎月1回開催	・ICTを活用した情報共有システムの導入 試行に向け、実施手順書の作成及び専用端末の検討などを行いました。
10	【地域力強化推進事業】 ・多機能な居場所 開設及び運営費補助 ・空きスペース・空き店舗活用専門家派遣 適宜派遣	・多機能な居場所 開設及び運営費補助 今年度2件の新規相談について、1件は開設しましたが、1件は物件の老朽化が著しく、地元町会の意向もあり、構造補強工事を実施するため第3四半期の開設には至りませんでした。また、来年度に向けて2件の新規相談がありました。
11	・多機能な居場所 開設及び運営費補助 ・空きスペース・空き店舗活用専門家派遣 適宜派遣	・空きスペース・空き店舗活用のための専門家派遣 2か所の居場所づくりに対し、建築士の派遣を行いました。また、居場所の賃貸借に関する覚書(案)作成を弁護士に依頼しました。
12	【多機関の協働による包括的支援体制構築事業】 ・多機関の協働を進める人材育成プログラム 10～12月 毎月1回開催	・多機関の協働を進める人材育成プログラム 毎回、7～10人程度の参加がありました。(10月のプログラムは台風上陸のため2月に延期) ・ICTを活用した情報共有システムの導入 12月27日にシステムを活用する機関に向けて、操作説明会を実施しました。
1	【地域力強化推進事業】 ・空きスペース・空き店舗活用専門家派遣 適宜派遣	
2	【多機関の協働による包括的支援体制構築事業】 ・ICTを活用した情報共有システムの導入	

3	試行開始 ・多機関の協働を進める人材育成プログラム 1～3月 毎月1回開催	
---	---	--

指定番号 事業名	11	文京ユアストーリー～あなたらしい人生のしめくりを共に～
事業概要	身寄りのない高齢者を対象に、元気なうちから社会参画支援および定期連絡・訪問を行い、判断能力等の衰えが見られる場合には、利用者の意向に沿って、後見制度や介護サービスの紹介、葬儀や家財処分の準備等の支援を行います。なお、事業は社会福祉協議会が実施し、区は運営費を補助します。	
予算額(千円)	3,606千円	
年度末の目標	これまでの社会福祉協議会における相談受付状況から、契約件数12件程度を目標とします。	
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	書類整備、アドバイザー契約等の準備。	<ul style="list-style-type: none"> ・制度の開始準備として、預託金口座開設、貸金庫契約、携帯電話契約、弁護士とのアドバイザー契約、審査会、運営委員会の委員の選定、広報用リーフレットの作成等を行いました。 ・周知については、文社協だよりや、区報、CATVで事業開始の広報を行いました。その結果6月20日現在、19件の問い合わせがありました。 ・6月11日より、3回に分けて利用希望者向けの説明会を実施し、合計で10の方が参加しました。
5	文社協だより、区報にて周知開始。説明会の受付開始。	
6	説明会の実施。申込受付の開始。	
7	随時契約開始。	<ul style="list-style-type: none"> ・6月20日以降、新規で7件の問い合わせがありました。高齢者あんしん相談センター、ケアマネージャーや、大家など、本人以外からの問い合わせもありました。 ・実際に、11件の本事業の利用意向があり、このうち、8件については、契約に向けて書類を揃えるなど、継続して相談対応を行っています。 ・9月5日に第1回目の審査会を行い、相談対応中の8件について、契約に向けた進捗状況等の意見聴取を行いました。
8	審査会の開催。	
9	随時、受付、契約の実施。	
10	審査会の開催。	<ul style="list-style-type: none"> ・9月20日以降、新規で8件の問い合わせがあり、そのうち2件の利用意向がありました。 ・11月11日に、おひとり様終活に関する心構えや制度等について講演会を開催し、60名程の参加がありました。 ・12月4日に、第1回の運営委員会を開催し、対象年齢前の利用希望等のニーズへの対応、今後の事業展開等について、意見をいただきました。 ・10月に予定していた今年度2回目の審査会は、案件がなかったため開催を見送り、審査委員長と相談し、実際に契約に至る予定の1月に開催することとしました。
11	随時、受付、契約の実施。	
12	審査会の開催。運営委員会の開催。	
1	随時、受付、契約の実施。 審査会の開催。	
2	審査会の開催。 啓発イベントの開催。	
3	随時、受付、契約の実施。	

指定番号 事業名	12	文京区地域生活支援拠点の整備
事業概要	障害の重度化、障害者・家族の高齢化や「親亡き後」を見据え、障害者が地域で安心して暮らし続けるために、地域の拠点相談支援事業所に地域連携調整員を配置し、様々な社会資源との連携を強化することで、居住支援の充実を図ります。	
予算額(千円)	13,787千円	
年度末の目標		
文京区障害者地域自立支援協議会地域生活支援専門部会における議論を踏まえ、本富士地区拠点の整備を行い、地域のネットワークづくりを推進します。		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	<ul style="list-style-type: none"> 地域連携調整員のスキルアップのための研修 拠点事務所物件確保に向けた準備 	<ul style="list-style-type: none"> 社会福祉協議会、高齢者あんしん相談センター、障害者支援施設等において、実習体験を交えながら地域連携調整員のスキルアップのための研修を行いました。 候補物件を数か所見学したが確保に至らなかったため、第二四半期前半に物件を確保できるよう努めます。 6月28日に第1回地域生活支援専門部会を開催し、地域生活支援拠点の進捗状況を報告するとともに、各部会員の間で地域課題について意見交換を行い、関係者間で情報共有を図りました。
5	<ul style="list-style-type: none"> 地域連携調整員のスキルアップのための研修 拠点事務所物件確保に向けた準備 	
6	<ul style="list-style-type: none"> 地域連携調整員のスキルアップのための研修 第1回地域生活支援専門部会において進捗状況報告 	
7	<ul style="list-style-type: none"> 地域連携調整員のスキルアップのための研修 拠点事務所物件確保 事務所に配置する備品等の準備 	<ul style="list-style-type: none"> 地域連携調整員のスキルアップのため、障害福祉課や保健サービスセンターにおいて所管する事業及びケース対応についての研修を行いました。 物件を確保し、10月の開設に向けて事務所に配置する備品類等の準備を進めました。 9月20日に第2回地域生活支援専門部会を開催し、拠点の進捗状況の報告を行うとともに、本富士地区における地域課題の洗い出し及び意見交換を行い、関係者間で問題認識の共有を図りました。 10月1日に本富士生活あんしん拠点（本富士地区地域生活支援拠点）を開設し、拠点に配置した地域連携調整員において、本富士地区の個々の相談ケース対応、自宅訪問、関係機関への同行等を行うとともに、地域づくりの一環として、社会福祉協議会で所管している地域支え合い活動等に参加しました。 12月6日に第3回地域生活支援専門部会を開催し、保健師や事業者で抱えている課題に対して地域生活支援拠点が担える役割について事例検討を行い、関係者間で課題共有を図りました。
8	<ul style="list-style-type: none"> 地域連携調整員のスキルアップのための研修 事務所に配置する備品等の準備 	
9	<ul style="list-style-type: none"> 地域連携調整員のスキルアップのための研修 事務所に配置する備品等の準備 第2回地域生活支援専門部会において進捗状況報告 関係機関への周知 	
10	<ul style="list-style-type: none"> 拠点開設 総合相談支援及び居住支援の実施 関係機関との連携強化・地域のネットワークづくり 	
11	<ul style="list-style-type: none"> 総合相談支援及び居住支援の実施 関係機関との連携強化・地域のネットワークづくり 	
12	<ul style="list-style-type: none"> 総合相談支援及び居住支援の実施 関係機関との連携強化・地域のネットワークづくり 第3回地域生活支援専門部会において進捗状況報告 	
1	<ul style="list-style-type: none"> 総合相談支援及び居住支援の実施 関係機関との連携強化・地域のネットワークづくり 	
2	<ul style="list-style-type: none"> 総合相談支援及び居住支援の実施 関係機関との連携強化・地域のネットワークづくり 	
3	<ul style="list-style-type: none"> 総合相談支援及び居住支援の実施 関係機関との連携強化・地域のネットワークづくり 第4回地域生活支援専門部会及び自立支援協議会において進捗状況報告 	

指定番号 事業名	13	生活困窮者学習支援事業（高校生世代対象）
事業概要	生活困窮等の理由により、学習環境、生活環境に課題のある高校生世代を含む若年層に、学習面の指導に加え社会面、生活面の向上のための支援を総合的に行います。これにより、就職、再就学など適切な進路がえらべるような基礎づくりをし、高校卒業や高卒資格認定の取得等、自分の将来への具体的イメージや取組みに結びつけます。	
予算額(千円)	30,266千円	
年度末の目標		
高校生世代等に学習支援、相談支援を行い、高校卒業や高卒認定資格の取得、または大学、専門学校等への進学を目指します。		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	事業詳細、募集案の策定	<ul style="list-style-type: none"> ・4月8日、委託事業者との打ち合わせを行い、事業方針、スケジュールを検討いたしました。 ・4月15日～4月23日、募集案内チラシ、申し込みフォームを作成しました。 ・5月13日、募集を開始しました。 ・6月3日～、随時面談を行い、受講者を決定しました。 ・6月末より支援を開始しています。
5	募集受付、3者面談、受講決定	
6	支援開始、アンケート、学力テスト 定員未到達の場合、追加募集	
7	支援実施、実績の確認 応募状況確認、事業方針検討	<ul style="list-style-type: none"> ・受講決定者にアンケート、学力テストを実施するなど、支援を継続しています。 ・定員（20人）未到達のため、募集継続中です。 ・応募者には随時面談、アンケート、学力テストを実施しています。 ・イベント実施に向け、事業者と協議を進めています。
8	支援実施、実績の確認	
9	支援実施、実績の確認 イベント実施	
10	支援実施、実績の確認 イベント実施	<ul style="list-style-type: none"> ・継続して支援を実施しています。 ・受講生の多くが大学進学を希望していることを受け、10月実施予定であったイベントの内容の見直しを行いました。 ・11月、イベント（大学進学セミナー）を行いました。 ・11月、中間面談（3者）を実施しました。 ・10月のイベントの見直しの影響を受け、11月実施予定のイベントの調整が遅れています。年度内の実施に向けて調整を行っています。 ・定員（20名）未到達のため、募集継続中です。
11	支援実施、実績の確認 イベント実施、3者面談	
12	支援実施、実績の確認	
1	支援実施、実績の確認	
2	支援実施、実績の確認	
3	支援実施、実績の確認 アンケート、学力テスト 実施結果検証	

指定番号 事業名	14	がん検診の精度向上
事業概要	がんの早期発見・早期治療のため、国の指針に基づく5がん検診（肺、胃、大腸、子宮、乳）を無料で実施し、個別受診券を送付することで、精度の高いがん検診の体制を整備していきます。	
予算額(千円)	715,566千円	
年度末の目標		
新たに肺がん検診を開始するとともに、乳がん検診を無料化することで、5がん検診全てを無料で実施します。また、がん検診システムを本稼働し、胃がん、子宮がん、乳がんの全受診対象者へ個別に受診券を送付し、更に70歳未満の未受診者に対しては再度の受診勧奨を行います。		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	乳がん・子宮頸がん検診開始	4月中旬 4月10日から乳がん・子宮がん検診開始 区報4月10日号で周知しました。乳がん検診は自己負担を廃止し、無料化しました。
5	乳がん・子宮頸がん検診無料クーポン発送	5月中旬 乳がん、子宮がん、胃がん検診の対象者へ無料受診券を個別に郵送しました。
6	肺がん検診開始、大腸がん検診開始、胃がん検診開始（対象者へ受診券発送）	6月15日～ 肺がん、胃がん、大腸がん検診開始 肺がん検診は、本年度から新たに開始しました。
7		9月6日 胃がん検診、大腸がん検診、肺がん検診の受診勧奨ハガキを発送しました。
8		9月27日 乳がん検診、子宮がん検診の受診勧奨ハガキを発送しました。
9	乳がん・子宮頸がん・胃がん・肺がん・大腸がん検診の受診再勧奨はがきの送付	
10		各種がん検診を引き続き実施しています。
11		・胃がん検診、肺がん検診、大腸がん検診：1月31日まで
12		・乳がん検診、子宮がん検診：3月31日まで
1	胃がん・肺がん・大腸がん検診終了	
2		
3	乳がん・子宮頸がん検診終了	

指定番号 事業名	15	任意予防接種費用助成制度の充実
事業概要	感染症の発症又は重症化の予防を目的として、任意予防接種の費用助成制度を充実させます。 (1) 子どもインフルエンザワクチン任意予防接種費用助成制度 (2) 麻しん抗体検査及びワクチン接種費用助成制度 (3) 成人男性への風しん対策事業 (4) 帯状疱疹ワクチン任意予防接種費用助成制度	
予算額(千円)	215,635千円	
年度末の目標	制度の周知を適切に行い、公費負担利用者を増やすことを目指します。	
月	執行計画	四半期実績・課題等
4		(3)成人男性への風しん対策事業 5月13日開催の医療機関向け予防接種説明会、6月10日号の区報、区HP及びFacebookにて制度概要を周知しました。
5		
6	(3)成人男性への風しん対策事業 ・費用助成開始(6月1日～) ・6月10日号の区報に記事掲載 ・区HPにて周知	
7		(1)子どもインフルエンザワクチン任意予防接種費用助成制度 9月10日号の区報、区HP、ワクチンナビ及びFacebookにて制度概要を周知しました。
8		
9	(1)子どもインフルエンザワクチン (2)麻しん抗体検査・ワクチン接種 (4)帯状疱疹ワクチン ・9月25日号の区報に記事掲載 ・区HP、ワクチンナビにて周知	(2)麻しん抗体検査及びワクチン接種費用助成制度 (4)帯状疱疹ワクチン任意予防接種費用助成制度 9月10日号の区報、区HPにて制度概要を周知しました。
10	(1)子どもインフルエンザワクチン (2)麻しん抗体検査・ワクチン接種 (4)帯状疱疹ワクチン ・費用助成開始(10月1日～)	各任意予防接種及び抗体検査について以下のとおり接種費用を助成しました。(10月31日現在まで) (1)子どもインフルエンザワクチン:7,978件 (2)麻しん抗体検査・ワクチン接種:抗体検査16件、予防接種8件 (3)成人男性への風しん対策事業:抗体検査70件、予防接種15件 (4)帯状疱疹ワクチン:35件
11		
12		
1		
2		
3		

指定番号 事業名	16	骨髄移植など特別の理由による任意予防接種費用助成制度
事業概要	経済的負担を軽減するとともに、感染症の発症又は重症化を予防するため、骨髄移植手術等の理由により、接種済みの定期予防接種の予防効果が期待できないと医師に判断され、任意で再度、予防接種をする子どもの保護者に対して、接種費用を公費負担します。	
予算額(千円)	743 千円	
年度末の目標		
制度の周知を適切に行い、公費負担利用者を増やすことを目指します。		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	平成31年4月1日以降に接種した予防接種について、申請受付を開始。	<ul style="list-style-type: none"> ・3月25日号の区報及び区HPにて、制度概要を周知しました。 ・ワクチンナビにて、制度概要を周知いたしました。
5	(周知) 平成31年3月25日号区報 区報掲載までにホームページ公開 ワクチンナビ	
6		
7		<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、区HP及びワクチンナビにて制度概要を周知しています。
8		
9		
10		<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、区HP及びワクチンナビにて制度概要を周知しています。
11		
12		
1		
2		
3		

指定番号 事業名	17	禁煙治療費助成
事業概要	区民の禁煙治療にかかる費用の一部を助成することで、がん予防対策等を推進し、区民の健康の維持及び増進を図ります。	
予算額(千円)	1,220千円	
年度末の目標		
区に禁煙外来治療費助成事業の登録申請をしたうえで、禁煙治療医を受けた文京区在住者・定員100名に対し、治療費の自己負担額のうち1万円を上限に助成します。		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	事業周知	4月下旬 4月25日号区報で事業周知、募集の案内掲載、案内ポスター及びチラシを区内医療機関に配布しました。
5	禁煙外来治療費助成事業登録者募集 5月31日世界禁煙デーの取組	5月10日～31日まで登録者募集(10名登録)
6	登録者の禁煙治療開始、禁煙支援メールの送信	6月6日 禁煙講座開催。登録者の受付(1名登録) 定員に満たないため、今後第2回の募集を行います。
7		8月～9月 治療終了者より助成申請あり(3名)
8	支援メール随時送信	8月下旬 8月25日号区報及びHPで第2回の募集案内 (募集期間:9月17日～11月29日)
9	第2回登録者募集(5月募集で定員満たない場合)	9月末時点での累積登録者数18名
10	5月募集の登録者の助成申請開始時期	9月～11月 第2回登録受付
11		11月末時点での登録者数(累積) 25名 11月末時点での助成申請数(累積) 8名
12		禁煙外来治療希望者の利便性を考慮し、次年度の登録申請受付期間の設定について検討します。
1		
2	9月募集の登録者の助成開始時期	
3		

指定番号 事業名	18	商店街若手人材育成事業
事業概要	グループワーク等を通じて、商店街の枠を超えたネットワークを形成し、情報共有や新たな視点での商店街の活性化を目指します。事業の実施終了後に引き続いて、若手人材による具体的な活動を商店街エリアプロデュース事業等により継続的に支援していきます。	
予算額(千円)	1,434千円	
年度末の目標		
若手店主の育成と商店街の枠を超えたネットワークの構築を促進するとともに、商店街エリアプロデュース事業等による支援を行い、商店街活動の活性化を図ります。		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	参加者募集 区HP、フェイスブックに情報掲載	<ul style="list-style-type: none"> ・区HP、フェイスブック及び区報5/10号に情報を掲載するとともに、商店街エリアプロデュース事業や区商店街連合会と連携した周知により、23人の申込みがありました。 ・6月13日の第1回セミナーに16人が参加し、キャッシュレス決済についての講義と参加者間での懇談を行いました。 ・6月27日の第2回セミナーに11人が参加し、SNS等を活用した情報発信についての講義と参加者間での懇談を行いました。
5	参加者募集 区報5/25号に情報掲載	
6	セミナー(1回目) セミナー(2回目)	
7	グループワーク(1回目) グループワーク(2回目)	<ul style="list-style-type: none"> ・7月11日の第1回グループワークに10人が参加し、商店街を取り巻く現状・課題を共有しました。 ・7月25日の第2回グループワークに14人が参加し、商店街の活性化策を検討しました。 ・8月8日の第3回グループワークに12人が参加し、具体的な事業化案を検討するとともに、交流会を行いました。(本事業は、この回をもって終了となります。) ・9月12日に事業参加者の有志により事業化に向けた検討を行いました。検討に当たっては、商店街エリアプロデュース事業を活用し、専門家による助言等の支援を行いました。
8	グループワーク(3回目) 交流会	
9	若手店主の活動を支援	
10	若手店主の活動を支援	<ul style="list-style-type: none"> ・10月10日、11月28日、12月26日に事業参加者の有志により、具体的な事業内容や今後の進め方について検討を行いました。検討に当たっては、商店街エリアプロデュース事業を活用し、専門家による助言等の支援を行いました。
11	若手店主の活動を支援	
12	若手店主の活動を支援	
1	若手店主の活動を支援	
2	若手店主の活動を支援	
3	若手店主の活動を支援	

指定番号 事業名	19	中小企業の企業力向上支援事業
事業概要	SDGs（国連が示した持続可能な開発目標）の区内中小企業における理解、浸透を図るため【SDGsワークショップ】を行います。また、環境保全や生産性向上に資する中小企業の設備投資について補助を行うため、【持続可能性向上支援補助金】を新設します。さらに、海外進出支援及び経営基盤の強化を図るための【各種認証取得補助金】について補助対象項目を拡充します。これらの取組により中長期を見通した持続可能な区内産業の振興を図ります。	
予算額(千円)	13,495千円	
年度末の目標	SDGsの区内中小企業における理解、浸透を促進するとともに、持続可能性を高める中小企業の取組を補助し、区内産業の振興を図ります。	
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	【持続可能性向上支援補助金】・【各種認証取得費等補助金】補助申請受付開始	各事業について、区報、区ホームページ等で周知しました。 【持続可能性向上支援補助金（生産性向上設備）】 5月13日から5月19日まで、CATV「旬感！ぶんきょうタイム」にて職員が説明し、周知しました。
5	【SDGsワークショップ】事業準備	【持続可能性向上支援補助金（省エネ設備）】 補助金の申請を4件受理し、交付決定の手続きを行いました。
6		【各種認証取得費等補助金】 各種認証の取得3件、Pマーク1件、ISO更新1件の申請を受理し、交付決定の手続きを行いました。 【SDGsワークショップ】 委託業者と内容や日程等の打合せを行いました。1回目を10月29日、2回目を令和2年2月17日に行うこととしました。
7		【SDGsワークショップ】 1回目のワークショップについて、区報、区ホームページで周知するとともに、チラシを作成し、区内中小企業約1200社にDMを発送しました。
8	【SDGsワークショップ】チラシ作成・配布（1回目）	【持続可能性向上支援補助金（生産性向上設備）】 補助金の申請を2件受理し、交付決定の手続きを行いました。
9	【SDGsワークショップ】区報・HP掲載（1回目）	【持続可能性向上支援補助金（省エネ設備）】 補助金の申請を1件受理し、交付決定の手続きを行いました。また、実績報告を3件受理し、額の確定を行いました。 【各種認証取得費等補助金】 各種認証の取得1件、Pマーク2件の申請を受理し、交付決定の手続きを行いました。また、各種認証の取得1件、Pマーク1件の実績報告を受理し、額の確定を行いました。
10	【SDGsワークショップ】実施（1回目）	【SDGsワークショップ】 1回目のワークショップを開催し、33名が参加しました。
11		2回目のワークショップについて、区ホームページで周知するとともに、チラシを作成し、区内中小企業約1200社にDMを発送しました。
12	【SDGsワークショップ】チラシ作成・配布（2回目）	【持続可能性向上支援補助金（生産性向上設備）】 補助金の申請を1件受理し、交付決定の手続きを行いました。また、実績報告を3件受理し、額の確定を行いました。 【持続可能性向上支援補助金（省エネ設備）】 実績報告を1件受理し、額の確定を行いました。 【各種認証取得費等補助金】 Pマーク3件の申請を受理し、交付決定の手続きを行いました。また、各種認証の取得1件の実績報告を受理し、額の確定を行いました。

1	【SDGs ワークショップ】区報・HP 掲載 (2回目)	
2	【SDGs ワークショップ】実施 (2回目)	
3	補助実施企業へのヒアリング	

指定番号 事業名	20	国内交流自治体先の食材活用
事業概要	本区と交流のある自治体で生産された食材を使用した料理を、区内飲食店にて提供してもらい、その食材購入費の一部を区が補助します。	
予算額(千円)	500千円	
年度末の目標		
本区と交流のある自治体で生産された食材の魅力を、区内飲食店に活用していただくことで、食をとおした各自治体との交流の活性化及び区民に向けた交流自治体の周知につなげます。		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4		<ul style="list-style-type: none"> ・5月16日に、経済課と打合せを行い、商店会に加入している区内飲食店への周知方法等を決定しました。 ・5月31日に、交付要綱及び要領を策定しました。 ・6月10日号の区報で、本事業を周知するとともに、申請の受付を開始しました。また、チラシ・ホームページを作成し、区内飲食店約540店舗にチラシ等を郵送しました。
5	要綱策定 周知方法について経済課等と調整	
6	区報(6/10号)等で周知 申請受付開始	
7	交付申請受付締切 選考委員会実施・交付決定	<ul style="list-style-type: none"> ・7月12日に交付申請を締め切り、14店舗から申請がありました。 ・7月29日に選考委員会を開催し、審査及び評価を行い、10店舗を交付決定としました。 ・区報9月25日号、チラシ及び区HPにて、交付決定した区内飲食店10店舗を周知しました。
8		
9	実施店舗を区報(9/25号)、チラシ等で周知	
10	実施店舗にて食材を活用した料理の提供	<ul style="list-style-type: none"> ・10月1日より、実施店舗にて、交流自治体の食材を活用した料理の提供を開始しました。 ・10月28日から11月4日まで、区設掲示板のポスターにて、実施店舗及びメニューを周知しました。 ・11月4日から11月10日まで、文京区民チャンネル(CATV)にて、国内交流自治体食材購入費補助金の概要をはじめ、交流自治体、食材、実施店舗及びメニューを紹介しました。
11	実施店舗にて食材を活用した料理の提供	
12	実施店舗にて食材を活用した料理の提供	
1	実績報告書收受 交付額確定・補助金支払い	
2		
3		

指定番号 事業名	21	【ホストタウンの取組】文京クリスマスマーケット2019
事業概要	ドイツホストタウンフェスティバルの開催等により、ドイツがホストタウンであることの周知は一定程度図られましたが、さらにドイツのスポーツや食をはじめとする様々な文化に対する知識を深めることで、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた気運醸成、国際理解の促進につなげていきます。	
予算額(千円)	10,467千円	
年度末の目標		
<ol style="list-style-type: none"> 1 区内の大学、団体、ドイツ関連商店等の出展やステージ出演により、区内のホストタウンに対する取組を推進します。 2 国際交流員が企画を担当することにより、ホストタウンへの取組を促進します。 3 ドイツに対するホストタウン事業をPRすることで、東京2020大会開催時のインバウンド強化につなげます。 		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4		
5	<ul style="list-style-type: none"> ・開催日時、会場決定 ・イベント内容検討 	<ul style="list-style-type: none"> ・文京クリスマスマーケット2019の開催日時、会場、イベント内容のアウトラインを決定しました。 ・招聘するドイツ人アスリートの方向性を決定し、ドイツ大使館等と交渉を進めています。
6	<ul style="list-style-type: none"> ・ドイツ人オリンピアン・パラリンピアン招聘交渉 ・イベント内容決定 	
7	<ul style="list-style-type: none"> ・委託契約締結 ・ドイツ人オリンピアン・パラリンピアン招聘交渉 ・ドイツ関係団体、飲食店等との調整 	<ul style="list-style-type: none"> ・委託業者を決定し、本イベントの詳細について検討を進めています。 ・招聘するドイツ人アスリートを決定し、来日スケジュール、参加プログラム等について、調整を進めています。
8	<ul style="list-style-type: none"> ・ドイツ関係団体、飲食店等との調整 	
9	<ul style="list-style-type: none"> ・ドイツ関係団体、飲食店等との調整 ・広報内容決定 ・ポスター及びチラシの作成 	<ul style="list-style-type: none"> ・広報計画について決定し、ポスター・チラシ等のデザインを作成しています。
10	<ul style="list-style-type: none"> ・ポスター及びチラシの作成 ・広報、SNS等での周知開始 	<ul style="list-style-type: none"> ・11月10日号区報1面に特集記事を掲載し、広く区民に本イベントを周知しました。 ・チラシを区施設や小中学校・幼稚園・保育園等に約15,000部配布しました。ポスターは庁内に掲出したほか、区設掲示板、B-ぐる等に掲示しました。 ・フェイスブック・ツイッターで周知しました。
11	<ul style="list-style-type: none"> ・広報・SNS等での周知 	<ul style="list-style-type: none"> ・12月13日(金)、14日(土)に本イベントを実施しました。 ・礪川公園では、多くのドイツ関連商店等が出店し、ドイツの食や文化に接する機会を提供しました。イベント期間中延べ約15,000名が来場しました。
12	<ul style="list-style-type: none"> ・事業実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・区民ひろばのステージでは、ドイツ人アスリートによるトークショーやオリンピック競技体験のほか、区内大学等によるコンサートを開催し、音楽やダンス等ドイツ文化を広く紹介しました。協賛企業のブースでは、東京2020大会の気運醸成のための展示と体験を行いました。延べ約2,100名が来場しました。
1		
2		
3		

指定番号 事業名	22	【ホストタウンの取組】日本ドイツ親善交流演奏会
事業概要	<p>東邦音楽大学と協力し、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会のホストタウンであるドイツ連邦共和国にスポットを当てた交流演奏会を実施します。ドイツのライブツィヒ ユースオーケストラの演奏の他、東邦音楽大学オーケストラの出演、区内の小学校、音楽団体にも楽団の演奏に合わせて合唱をする等、区民の発表の機会を創出するとともに、鑑賞出来る機会とします。</p> <p>また、音楽のみならず、観光や文化面でドイツについて紹介する企画展示も合わせて行い、ドイツの魅力を発信することにより東京2020大会への機運を醸成します。</p>	
予算額(千円)	1,201千円	
年度末の目標		
<p>姉妹都市のあるドイツ連邦共和国にスポットを当てることで、より一層の国際交流が期待出来るとともに、文京区内の学校や音楽団体に出演・鑑賞してもらうことで、若い世代に音楽への関心を抱いてもらう好機とし、区内の音楽文化のより一層の発展・活性化につなげます。</p>		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	各関係団体と打ち合わせ(随時)	<ul style="list-style-type: none"> 区報5月25日号等で演奏会観覧者募集を開始しました。 区内合唱団や小学校へ連絡を取り、出演の調整をしました。 5月14日に実行委員会を開催しました。 6月19日に実行委員会を開催しました。 企画展示について、ドイツ大使館を始めとした関係者と展示内容の調整をしました。
5	区報5/25号等で周知	
6	観覧者募集締め切り	
7	11日(金)～13日(土) 事業実施	<ul style="list-style-type: none"> 7月11日から13日の間、ギャラリーシビックにて企画展示を行い、1,200名を超える方にご来場いただきました。 7月13日に、大ホールにて、ドイツのライブツィヒユースオーケストラから約80名、東邦音楽大学から約160名、シビック合唱団から約110名、誠之・青柳・本郷小学校の児童合唱団から約110名の方に出演いただき、ドイツ親善交流演奏会を行いました。 演奏会は、募集定員1,000名のところ、約5,000名の方からご応募をいただきました。
8		
9		
10		
11		
12		
1		
2		
3		

指定番号 事業名	23	【ホストタウンの取組】 文の京再発見！with 国際交流員 ～ドイツの言葉と文化に触れる～
事業概要	<p>ドイツ人国際交流員（CIR）が中心となり、「ドイツ語講座」及び「ドイツ文化講座」の2講座を開設します。「ドイツ語講座」は、身近な文京区を題材に取り入れ、ドイツ語を学びながら街の魅力を再発見する機会を創出し、「ドイツ文化講座」は、多様なテーマでドイツ文化を紹介するとともに、日本とドイツの特徴や違いなどを学べる機会とします。</p> <p>これらの事業により、区民の身近な国際交流を促進するとともに、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた更なる気運醸成を図ります。</p>	
予算額(千円)	2,389千円	
年度末の目標		
<ol style="list-style-type: none"> 1 ドイツ人と直接触れ合うことで、区民が国際交流の機会をより身近に感じるとともに、ホストタウン事業をより浸透させます。 2 体験・学習型の事業に参加することで、区民の東京2020大会への参画意識を醸成します。 3 ドイツ関連団体との連携促進により関係を強化し、今後のホストタウン事業展開につなげます。 		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	<ul style="list-style-type: none"> ・「ドイツ語講座（文法・会話）」（上半期）開講 ・「ドイツ文化講座（第1回）」開講 	<ul style="list-style-type: none"> ・「ドイツ語講座（文法中心・会話中心）」を開講しました。（各コース25名）
5	<ul style="list-style-type: none"> ・「ドイツ文化講座（第2回）」開講 	<ul style="list-style-type: none"> ・4月20日にドイツ大使館職員を講師に招き、第1回ドイツ文化講座を実施し、85名が参加しました。
6	<ul style="list-style-type: none"> ・「ドイツ文化講座（第3回）」開講 	<ul style="list-style-type: none"> ・5月25日に文京区CIRが、第2回目の文化講座を実施し、46名が参加しました。 ・6月22日に東邦音楽大学山崎氏を講師に招き、第3回ドイツ文化講座を実施し、51名が参加しました。
7	<ul style="list-style-type: none"> ・ドイツ語講座（下半期）内容検討 	<ul style="list-style-type: none"> ・「ドイツ語講座（下半期）」の内容を確定し、受講者を募集・決定しました。
8	<ul style="list-style-type: none"> ・「ドイツ文化講座（第4回）」開講 ・ドイツ語講座（下半期）内容決定 	<ul style="list-style-type: none"> ・8月3日にドイツ観光局職員を講師に招き、第4回ドイツ文化講座を実施し、41名が参加しました。 ・「ドイツ語講座（文法中心・会話中心）」の上半期が終了しました。
9	<ul style="list-style-type: none"> ・「ドイツ語講座（文法・会話）」（上半期）終了 ・「ドイツ文化講座（第5回）」開講 ・「ドイツ語講座（下半期）」区報掲載、受講者募集、受講者決定 	<ul style="list-style-type: none"> ・9月7日にゲーティンステイトゥート東京（ドイツ文化センター）の所長代理を講師に招き、第5回ドイツ文化講座を実施し、23名が参加しました。
10	<ul style="list-style-type: none"> ・「ドイツ語講座」（下半期）開講 ・「ドイツ文化講座」（第6回、第7回）開講 	<ul style="list-style-type: none"> ・「ドイツ語講座（文法中心・会話中心）」（下半期）を開講しました。（各コース25名）
11	<ul style="list-style-type: none"> ・「ドイツ文化講座」（第8回）開講 	<ul style="list-style-type: none"> ・10月19日に持田節子氏を講師に招き、第6回ドイツ文化講座を実施し、50名が参加しました。 ・11月16日に持田節子氏を講師に招き、第7回ドイツ文化講座を実施し、28名が参加しました。
12	<ul style="list-style-type: none"> ・「ドイツ文化講座」（第9回）開講 	<ul style="list-style-type: none"> ・11月30日に拓殖大学村上氏を講師に招き、第8回ドイツ文化講座を実施し、20名が参加しました。 ・12月21日にコ・イノベーション研究所橋本氏を講師に招き、第9回ドイツ文化講座を実施し、6名が参加しました。
1	<ul style="list-style-type: none"> ・「ドイツ文化講座」（第10回）開講 	
2	<ul style="list-style-type: none"> ・「ドイツ文化講座」（第11回）開講 	
3	<ul style="list-style-type: none"> ・「ドイツ語講座」（下半期）終了 ・「ドイツ文化講座」（第12回）開講 	

指定番号 事業名	24	カウントダウンラグビーワールドカップ2019 ストリートラグビー体験
事業概要	ストリートラグビー体験及び各種ラグビーコンテンツを通じて、ラグビー競技への興味・関心を高め、9月に開幕するラグビーワールドカップの観戦や応援の動機付けとします。	
予算額(千円)	5,726千円	
年度末の目標		
<ul style="list-style-type: none"> ・区民のラグビー競技への関心・理解が進むことにより、ラグビー観戦等の意欲を高めます。 ・選手の派遣等、区内スポーツ関係団体や企業と協働してイベントを盛り上げることで、当該団体や企業との連携を進展させます。 		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	<ul style="list-style-type: none"> ・区内スポーツ関係団体、企業との調整 ・会場の下見及びイベント内容の決定 ・ポスター及びチラシの作成 	<ul style="list-style-type: none"> ・トヨタ自動車ヴェルブリッツ及び文京区ラグビー協会と調整を行い、事業への協力について承諾を得ました。 ・事業運営委託先と、会場の下見及び打ち合わせを行い、各種ラグビーコンテンツの詳細及び会場配置を決定しました。 ・4月29日に、ポスターを区設掲示板に掲出しました。また、チラシを区立小中学校、幼稚園及び体育施設等の区有施設に配付し、広く事業周知を行いました。 ・区報5月10日号に、事業の周知及びストリートラグビー体験募集の記事を掲載しました。ストリートラグビー体験には、定員30組を上回る54組の応募がありました。 ・6月9日事業当日には、延べ約1,400人の来場があり、各種ラグビーのプレー体験や、ラグビー観戦ポイント解説等のコンテンツを通じ、幅広く区民に向けてラグビーの魅力の発信と、ラグビーワールドカップ開幕に向け、気運醸成を図りました。 ・今後も、ラグビーワールドカップ及び東京2020大会に向け、引き続き区内スポーツ関係団体及び企業等と連携し、さらなる気運醸成を図っていきます。
5	<ul style="list-style-type: none"> ・区報掲載 ・ストリートラグビー募集開始・参加者決定 	
6	<ul style="list-style-type: none"> ・事業実施 ・事業の振り返り 	
7		
8		
9		
10		
11		
12		
1		
2		
3		

指定番号 事業名	25	あすチャレ! 運動会「誰もが主役で参加できる運動会を作ろう」
事業概要	日本財団パラリンピックサポートセンターが実施するプログラム「あすチャレ! 運動会」を活用し、パラリンピック種目を含む様々な競技を体験する場を提供することで、スポーツを通じた障害理解や共生社会へのイメージを共有するとともに、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会への気運醸成につなげていきます。	
予算額(千円)	3,613千円	
年度末の目標		
スポーツを通じた障害者とのふれあいにより、障害者スポーツの認知度と障害への理解を深めるとともに、東京2020大会への気運醸成につなげます。		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	・ 広報内容検討	<ul style="list-style-type: none"> 4月24日に日本財団パラリンピックサポートセンターと打ち合わせを実施し、当日のプログラム（シッティングバレーボール、ゴールボール、車いすポートボール、車いすリレー）、広報計画、事業経費を決定しました。 5月に日本財団パラリンピックサポートセンターと広報内容を検討し、区報6月25日号にて、区民に対して本運動会の周知を図るとともに、作成したチラシを区内小中学校及び体育施設等に約13,000部配布しました。 本運動会にゲスト参加するパラアスリートをトヨタ自動車株式会社等と調整しています。
5	<ul style="list-style-type: none"> イベント内容の決定 区内スポーツ関係団体、企業との調整 ポスター及びチラシの作成 広報内容決定 	
6	<ul style="list-style-type: none"> 区報掲載 一般区民参加募集開始 プログラム確定 	
7	・ 参加者決定・通知送付	<ul style="list-style-type: none"> 7月に、車いすテニス1名、ゴールボール4名のパラアスリートのゲスト参加が決定しました。 一般参加者、団体参加者の取りまとめと、チーム編成を行い、それぞれに当日の詳細について通知しました。 8月18日の事業当日には、8チーム71名が参加し、シッティングバレーボールやゴールボール等のパラスポーツと、車いすポートボール、車いすリレーの4種目を体験しました。 参加者からは、有意義な体験ができ、パラスポーツ等を通じてチームワークや相手を思いやることの大切さを学ぶことができた等、好評価を得ることができました。 東京2020大会に向けて、引き続きパラリンピックの気運醸成及び障害者スポーツの周知を図っていきます。
8	<ul style="list-style-type: none"> 事業実施 事業の振り返り 	
9		
10		
11		
12		
1		
2		
3		

指定番号 事業名	26	盛岡市との友好都市提携記念事業
事業概要	平成31年2月20日に友好都市協定を締結した盛岡市と連携し、盛岡さんさ踊り練習会や文の京啄木学級を開催することで、行政だけではなく区民・市民間も含めた両区市の交流を活発化していきます。	
予算額(千円)	1,030千円	
年度末の目標		
盛岡市の伝統文化であるさんさ踊りを実際に練習し披露することで、友好都市としての盛岡市を身近に感じ、観客とともに、友好都市の文化を共有します。また、啄木学級を例年より内容を拡充して実施することで、友好都市を提携したことを広く区民に認識してもらい、以後の友好関係の推進のきっかけとします。		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4		<ul style="list-style-type: none"> 5月25日号区報等で啄木学級の観覧者の募集を開始しました。 6月13日、盛岡市観光コンベンション協会と打ち合わせを行いました。 盛岡市や盛岡観光コンベンション協会と連絡を取り合い、事業調整をしました。
5	啄木学級周知開始（区報5/25等掲載）	
6	盛岡市と打ち合わせ	
7	7/5（金）啄木学級実施	<ul style="list-style-type: none"> 7月5日に小ホールにて文の京啄木学級を開催し、定員300名のところ484名の方にご応募いただきました。 当日は、作家の浅田次郎氏による「啄木と私 盛岡と私」と題した講演を行いました。 また、友好都市提携記念として、啄木の生まれ故郷の郷土芸能「日戸神楽」を上演しました。
8		
9		
10		<ul style="list-style-type: none"> 12月9日にさんさ踊りワークショップについて、実施団体である大江戸さんさと打ち合わせを行いました。
11		
12		
1		
2	さんさ踊りワークショップ実施	
3	<ul style="list-style-type: none"> さんさ踊りワークショップ実施 文京さくらまつりにて、さんさ踊りパレード実施 	

指定番号 事業名	27	展望ラウンジ超観光拠点化事業
事業概要	シビックセンター25階展望ラウンジを活用した飲食等のイベント「Sky View Lounge BAR」の継続的な実施を可能とするスキームを構築します。また、1階観光インフォメーションと連携し、25階の来訪者に対して観光情報を提供し、区内の周遊性を高めます。	
予算額(千円)	3,396千円	
年度末の目標		
展望ラウンジの観光地としての認知度を一層向上させるとともに、区の観光スポット等の魅力を発信する機会とすることで、観光客を誘致し、区内の周遊性を高めます。		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	実施方法の検討、備品購入入札準備、関係各課と協議	<ul style="list-style-type: none"> ・4月中旬に観光協会と実施方法や年間スケジュールについて検討しました。 ・5月8日に備品購入の入札を行いました。 ・5月24日、25日にSky View Lounge BARを実施しました。 ・6月28日、29日にSky View Lounge BARを実施しました。 ・5月、6月の毎週金曜日と土曜日に、展望ラウンジ観光インフォメーション「サテライト25」を実施しました。
5	備品入札 Sky View Lounge BAR実施 展望ラウンジ観光インフォメーション実施	
6	Sky View Lounge BAR実施	
7	Sky View Lounge BAR実施 展望ラウンジ観光インフォメーションでの物販展開協議	<ul style="list-style-type: none"> ・7月19日、20日にSky View Lounge BARを実施しました。 ・8月23日、24日にSky View Lounge BARを実施しました。 ・9月27日、28日にSky View Lounge BARを実施しました。 ・8月に関係部署と展望ラウンジ観光インフォメーションでの物販展開について協議しました。 ・9月に観光協会と次年度の出店団体等について協議し、観光協会会員に募集案内を送付しました。
8	Sky View Lounge BAR実施 次年度に向け観光協会と協議	
9	Sky View Lounge BAR実施	
10	Sky View Lounge BAR実施 展望ラウンジ観光インフォメーションでの観光土産品販売	<ul style="list-style-type: none"> ・10月に関係部署と展望ラウンジ観光インフォメーションでの物販展開について引き続き協議しました。 ・10月25日、26日にSky View Lounge BARを実施しました。 ・11月15日、16、22日にSky View Lounge BARを実施しました。 ・12月13日、14日にSky View Lounge BARを実施しました。
11	Sky View Lounge BAR実施	
12	Sky View Lounge BAR実施	
1		
2	Sky View Lounge BAR実施	
3	Sky View Lounge BAR実施	

指定番号 事業名	28	災害時受援・応援計画策定
事業概要	都や協定自治体からの的確な受援体制を構築し、迅速かつ的確な災害対応に取り組める組織体制を構築するため、「熊本地震を踏まえた災害対策の充実・強化の検討」の報告や、関連する資料等を踏まえ、文京区事業継続計画の見直し及び災害時受援・応援計画の策定を行います。	
予算額(千円)	10,230千円	
年度末の目標		
関連資料の収集・分析及び既存計画の課題抽出を行い、文京区事業継続計画の見直し及び災害時受援・応援計画の素案を作成します。		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4		<ul style="list-style-type: none"> 6月に予定していた公募型プロポーザル実施の公表及び提出書類の配付は、業務委託内容をより精査するため、7月に延期します。
5		
6	公募型プロポーザル実施の公表及び提出書類の配付	
7	公募型プロポーザル実施の公表及び提出書類の配付 提出書類の受付 第一次審査	<ul style="list-style-type: none"> 7月から、ホームページにて公募型プロポーザル実施の公表及び提出書類の配布を行いました。 8月15日に第一次審査を実施し、郵送にて第一次審査結果を通知しました。 9月3日に第二次審査を実施し、9月9日に開催された契約委員会で選定結果を報告し、委託事業者が承認されました。その後、郵送及びホームページにて公募型プロポーザル実施結果を通知しました。
8	第一次審査 第一次審査結果通知 第二次審査	
9	第二次審査 公募型プロポーザル実施結果通知	
10	災害時受援・応援計画等策定業務委託契約依頼 資料収集・分類整理作業開始	<ul style="list-style-type: none"> 10月18日に災害時受援・応援計画等策定業務委託契約を締結しました。 10月より、資料収集・分類整理作業を開始しました。 11月より、応援を受け入れて実施すべき業務の検討及び資源やライフライン損耗予測の検討等、計画策定に向けた検討を開始しました。 業務スケジュールを見直した結果、事業継続計画の見直し及び災害時受援・応援計画素案は、作成しないこととなりました。令和2年度以降、計画概要(骨子)及び各計画(案)を作成してまいります。
11	既存計画の課題抽出作業開始 計画策定に向けた検討の開始	
12	文京区事業継続計画の見直し及び災害時受援・応援計画素案作成開始	
1	資料収集・分類整理作業終了	
2	既存計画の課題抽出作業終了	
3	文京区事業継続計画の見直し及び災害時受援・応援計画素案作成終了	

指定番号 事業名	29	防災対策の充実・強化に向けた備蓄物資の整備
事業概要	避難所において、安心して更衣や授乳ができるプライベート空間を確保するために、避難所及び区内4箇所の妊産婦・乳児救護所にプライベートテント及び多目的テント、及び避難生活が長期化した場合を想定し、震災関連死を防ぐため、段ボールベッド等を整備します。また、妊産婦・乳児救護所に液体ミルクの備蓄を行います。	
予算額(千円)	18,869千円	
年度末の目標		
プライベートテント、多目的テント及び段ボールベッドを避難所及び妊産婦・乳児救護所に配置します。また、妊産婦・乳児救護所の備蓄を強化します。		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	避難所及び妊産婦・乳児救護所にあるプライベートテント、多目的テント及び段ボールベッドの在庫数調査	<ul style="list-style-type: none"> 在庫数の過不足を確認し、納入場所の下見をしました。 プライベートテント、多目的テント及び段ボールベッドの契約をしました。
5		
6	プライベートテントについて避難所への納入方法協議	
7	多目的テント及び段ボールベッドについて避難所への納入方法協議	<ul style="list-style-type: none"> 8月中に各避難所へプライベートテント、多目的テント及び段ボールベッドを納品しました。 妊産婦・乳児救護所用液体ミルクの購入について、年内の購入に向け、仕様等を確定させるため、庁内の関係部署と協議しました。
8	<ul style="list-style-type: none"> プライベートテント、多目的テント及び段ボールベッドについて避難所への納入方法協議 プライベートテント、多目的テント及び段ボールベッド納入検査・立会い 	
9	妊産婦・乳児救護所用液体ミルクの購入計画作成	
10	妊産婦・乳児救護所用液体ミルク購入準備	<ul style="list-style-type: none"> 庁内の関係部署との協議に時間を要し、年内での購入ができなくなりましたが、仕様等については確定しました。 今後は、年度内での契約、購入の手続きを進めます。
11		
12	妊産婦・乳児救護所用液体ミルク購入準備	
1	妊産婦・乳児救護所用液体ミルク購入準備	
2		
3	妊産婦・乳児救護所用液体ミルク購入準備	

指定番号 事業名	30	町会・自治会等の備蓄物資の充実
事業概要	区民防災組織が求める、実情に応じた防災資器材を整備し、防災訓練で使用することにより適切な維持管理を行うとともに、災害時に迅速かつ適切な有効活用につなげ、防災力の向上を図ります。	
予算額(千円)	16,940千円	
年度末の目標		
町会・自治会から要望のあった防災資器材を支給し、防災訓練で活用してもらうことにより日常的な維持管理を行うとともに、災害時の迅速かつ適切な有効活用につなげます。		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	意見集約	区民防災組織への事前アンケート(平成31年3月15日締切り)の結果について、希望する資器材及び区民防災組織からの意見を取りまとめ、支給する資器材品目を確定しました。これにより、平成25年度の実施時に比べ、支給品目が増え、「文京区防災用資器材の支給及び管理に関する要綱(25文総防第37号)」を令和元年6月26日付で変更しました。
5	支給資器材確定	
6		
7	・資器材支給に関する説明会(資器材全品の展示、資器材の取扱方法及び資器材支給の申請方法を説明) ・希望調査	<ul style="list-style-type: none"> 令和元年7月26日、各町会・自治会に対し、区民センターで防災用資器材支給に関する説明会を行い、資器材全品の展示、資器材の取扱方法及び資器材支給の申請方法を説明しました。 各町会・自治会に対し、8月15日締切りで資器材支給申請書の受付を行い、7・8月の注文数を確定しました。
8	納入資器材の個数の確定 資器材説明会	
9	資器材説明会	
10	希望調査・納入資器材の確定	<ul style="list-style-type: none"> 各町会・自治会に対し、10月21日付で支給決定通知書を送付しました。 防災用資器材の9月及び10月の注文数を確定し、総注文数を確定しました。 防災用資器材の12月納品分の検査をし、各町会・自治会へ納品しました。
11		
12	資器材の納品	
1		
2	資器材の納品	
3	資器材の納品	

指定番号 事業名	31	耐震化促進事業の推進
事業概要	<p>文京区耐震改修促進計画に基づき住宅の耐震化を促進することにより、区全体の災害に強いまちづくりの実現に向けて耐震化促進事業を推進しています。</p> <p>住宅については、平成32年度までに耐震化率を95%とすることを目標として、耐震診断、設計、改修助成により、耐震化を推進しています。</p> <p>また、今年度からは耐震性が低い老朽木造住宅の建替えを推進するために、木造住宅除却助成を拡充すると共に、啓発活動により耐震化をより一層推進していきます。</p>	
予算額(千円)	72,600千円	
年度末の目標		
<p>助成件数について、木造は耐震診断42件、耐震改修34件、非木造は耐震診断5件、耐震設計3件、耐震改修1件を目標に事業に取り組んでいきます。また、耐震セミナー及び個別相談会を行う等、区民にきめ細かな説明を行い、更なる制度活用に繋げていきます。</p>		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	木造住宅除却助成の拡充について、HP掲載	<p>4月に木造住宅除却助成の拡充についてHP掲載を行い、5月に避難所総合訓練にて事業周知を行いました。</p> <p>7月の相談会の開催周知のため、6月に区報及びB-ぐるの広告掲載を行いました。</p>
5	避難所総合訓練にて、耐震化促進事業周知	
6	耐震個別相談会（以下、「相談会」とします。）開催周知のため、区報及びB-ぐるの広告掲載	
7	相談会の開催	<p>7月に相談会、8月にセミナー等を開催しました。</p> <p>8月のセミナー等の開催周知のため、区報掲載、区設掲示板にポスター掲出及びB-ぐるの広告掲載を行いました。</p> <p>耐震化促進事業の普及啓発のため、8月に区設掲示板に耐震診断ポスター掲出、9月に耐震化促進事業の区報掲載及び区設掲示板に耐震改修ポスター掲出を行いました。</p>
8	耐震セミナー及び個別相談会（以下、「セミナー等」とします。）開催周知のため、区報掲載及び区設掲示板にポスター掲出 セミナー等の開催 区設掲示板に耐震診断ポスター掲出	
9	区報に耐震化促進事業掲載 区設掲示板に耐震改修ポスター掲出	
10	避難所総合訓練にて、耐震化促進事業周知 相談会開催周知のため、区報及びB-ぐるの広告掲載	
11	相談会開催周知のため、B-ぐるの広告掲載 相談会の開催	<p>11月の相談会の開催周知のため、10月に区報掲載、11月にB-ぐるの広告掲載を行いました。</p> <p>11月に相談会を開催しました。</p> <p>1月のセミナー等の開催周知のため、12月に区報掲載、区設掲示板にポスター掲出及びB-ぐるの広告掲載を行いました。</p>
12	セミナー等開催周知のため、区報掲載及び区設掲示板にポスター掲出	
1	セミナー等の開催 区報に耐震化促進事業掲載	
2	相談会等参加者へのフォローアップ	
3	区設掲示板に耐震改修ポスター掲出	

指定番号 事業名	32	空家等対策事業
事業概要	管理不全な状態にある空家等の除却の促進に加え、空家等の利活用を希望する所有者と空家等の利用希望者とをマッチングして、空家等の有効活用を進めることで、管理不全な空家等の発生を防止し、安全で安心して暮らすことができる地域社会の実現を図ります。	
予算額(千円)	14,901千円(当初予算)→15,350千円(9月補正)	
年度末の目標		
各種広報媒体を活用して区民の意識啓発や事業の普及を図りながら事業を推進し、1件でも多くの管理不全な空家を解消します。		
月	執行計画	四半期実績・課題等
	○年間を通して、所有者等からの相談に対応するとともに、事業の申請を受理し、審査、補助します。	<ul style="list-style-type: none"> ・事業周知のため、区報 5/25 号、区 HP、FB に記事を掲載したほか、パブリシティを実施しました。また、ちらしとポスターを作成し、ポスターを 6 月 24 日から 1 週間、区設掲示板に掲示しました。ちらしは、住環境課窓口で配布したほか、空家等所有者に対して適正管理の通知を送付する際に同封しました。さらに、空家台帳を活用して、用途が未定の空家等の所有者にちらしを送付するための準備作業を行いました。 ・空家を利用したい方から、物件の有無に関するお問い合わせが 5 件ありました。 ・空家台帳に登録されている空家等のうち、用途が未定の空家等の所有者に、区が実施している事業のちらしを送付し、事業の利用を促進しました。 ・区が実施する空家等対策関係 3 事業をわかりやすくまとめたリーフレットを作成しました。今後は、このリーフレットを活用して、さらに事業を周知し、利用を促進していきます。 ・「空家の利活用」をテーマとしたセミナーを、都の空き家ワンストップ相談窓口実施事業者と共催で実施することとし、その企画や会場確保、広報などの準備作業を進めました。 ・空家を利用したい方から、物件の有無に関するお問い合わせが 6 件ありました。 ・11 月 23 日に空家セミナーを開催し、延べ 107 名の参加がありました。セミナーは、「家の片づけ術」と「一級建築士による家の活用術」をテーマとする講演 2 部と個別相談による構成とし、空家における問題を予防するための知識や解決するためのヒントを付与するとともに、区の事業の利用促進を図りました。 ・空家を利用したい方からの問い合わせが 2 件あったほか、空家の登録や制度そのものに関する問い合わせもありました。
4	区ホームページ掲載、ちらし及びポスター作成	
5	区報、FB 掲載、パブリシティ実施	
6	区設掲示板にポスター掲示、啓発用リーフレット作成	
7		
8		
9	周知用リーフレット作成	
10	区報掲載、区設掲示板にポスター掲示	
11	区報掲載、空家セミナー開催	
12	空家セミナー開催	
1		
2		
3		

指定番号 事業名	33	自転車TSマーク取得費用助成事業
事業概要	① 自転車の定期的な点検整備を促進することにより、自転車の安全な利活用を推進します。 ② 自転車事故に備え、加入者及び被害者の救済に資する保険の加入を促進します。 ③ 点検整備と同時に自転車利用者に対しルール・マナーの周知啓発を図ります。	
予算額(千円)	513千円	
年度末の目標		
自転車TSマーク取得費用助成について、350件の交付申請受付		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	文京区自転車TSマーク取得費用助成金交付要綱等の制定 各店舗への事業説明 東京都自転車安全利用促進事業補助金交付申請	4月 文京区自転車TSマーク取得費用助成金交付要綱を制定しました。 各自転車整備店へ事業についての説明をしました。 東京都自転車安全利用促進事業補助金交付申請をしました。
5	周知用ポスター・チラシの作成 各店舗への事業説明及び様式等の配布 区報ぶんきょう5月25日号掲載 協力店承認申請受付	5月 周知用ポスター・チラシを作成しました。 5/25号区報ぶんきょうに掲載し、事業について区民への周知を図りました。 各自転車整備店へ様式等を配布しました。 各店舗から文京区自転車TSマーク取得費用助成事業協力店申請書を受け付けました。
6	各店舗にて6月1日より受付開始 随時受付	6月 各地区町会連合会・保育園等に事業内容を説明し、周知を図りました。 6月1日 事業を開始しました。(自転車整備店14店) 6月8日 新たに、オリンピック白山店が自転車整備店として登録し、事業を開始しました。
7	各店舗にて随時受付	7～9月 各自転車整備店にて自転車TSマーク取得費用助成事業の申請を受け付けました。
8	各店舗にて随時受付	
9	各店舗にて随時受付	
10	各店舗にて随時受付 上半期分の交付申請の受付	10月 文京区自転車TSマーク取得費用助成金交付要綱に基づき、東京都自転車商協同組合文京支部及び文京区自転車TSマーク取得費用助成事業協力店より、令和元年度上半期分の交付申請について、受付及び決定をしました。(申請受付件数526件・交付決定件数526件)
11	各店舗にて随時受付	11月 組合及び協力店に助成金を交付しました。
12	各店舗にて随時受付	10～12月 各自転車整備店にて自転車TSマーク取得費用助成事業の申請を受け付けました。
1	各店舗にて随時受付	
2	各店舗にて随時受付	
3	各店舗にて随時受付 下半期分の交付申請の受付 東京都自転車安全利用促進事業補助金実績報告	

指定番号 事業名	34	坂下通りバリアフリー整備
事業概要	坂下通りのバリアフリー整備に関する調査・設計を行います。	
予算額(千円)	23,851千円	
年度末の目標	坂下通りのバリアフリー整備の設計を完了します。	
月	執行計画	四半期実績・課題等
4		<ul style="list-style-type: none"> ・5月8日に契約、5月9日に委託着手しました。 ・地元町会、沿道住民の方に周知を行った後、6月16日から、測量等調査として交通量調査と現地測量を開始しました。
5	委託契約	
6	測量等調査	
7	基本設計着手	<ul style="list-style-type: none"> ・7月から測量等調査結果を踏まえて、基本設計に着手しました。 ・住民意見交換会（第一回）については、地元町会との調整により、9月9日に開催しました。
8	住民意見交換会（第一回）	
9	住民意見交換会（第一回）	
10	住民意見交換会（第二回）	<ul style="list-style-type: none"> ・住民意見交換会（第二回）を、10月31日に開催しました。 ・住民意見交換会での合意事項を踏まえ、11月より詳細設計に着手しました。
11	詳細設計着手	
12		
1		
2	住民説明会	
3	調査設計委託完了	

指定番号 事業名	35	文の京生きもの写真館 ～生物多様性を見る・感じる・理解する～
事業概要	生物多様性の保全に取り組むためには、区民が生物多様性を身近なものとして見て、理解して、浸透・定着を図ることが必要です。区民が気軽に参加できる「生きもの写真館」を開館することにより、生物多様性に対する関心を高め、意識の醸成を図ってきます。	
予算額(千円)	2,499千円	
年度末の目標		
写真館に投稿された動植物の写真や区の生物多様性の現状等の記録をまとめたチラシを作成することで、生物多様性に対する関心を高め、意識の醸成を図ってきます。		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4		<ul style="list-style-type: none"> ・5月に募集要項を作成し、要項に基づき6月に募集チラシを作成しました。 ・7月下旬に、募集チラシを各施設に配布する予定です。
5	募集要項完成	
6	募集チラシ作成	
7	投稿写真募集開始	<ul style="list-style-type: none"> ・区報7月25日号、区HP等にて募集開始のお知らせをし、約20件ほどの動植物写真画像の投稿がありました。 ・投稿写真を活用した季節のアルバム(春・夏)を作成し、10月頃に区HPに掲載する予定です。
8		
9		
10	季節のアルバムデータ作成(春・夏)	<ul style="list-style-type: none"> ・投稿のあった夏の生きもの写真を活用し、季節のアルバム(夏)を作成して、区HPに掲載しました。
11		
12	季節のアルバムデータ作成(夏)	
1		
2	季節のアルバムデータ作成(秋・冬)	
3	1年間の区の生物多様性の現況チラシを作成	

指定番号 事業名	36	旧元町小学校及び元町公園の保全・有効活用に向けた整備事業
事業概要	旧元町小学校及び元町公園について、その一体的な屋外空間を生かしつつ、地域における歴史性、防災性、公共性に配慮した保全・利活用を具体化し、有効活用を図ります。	
予算額(千円)	29,406千円(当初予算)→0円(2月補正)	
年度末の目標		
<p>旧元町小学校は、敷地の有効活用や、公園との一体的活用等について、公募により広く提案を求め、プロポーザル方式による選定を行い、保全・利活用を進めます。</p> <p>元町公園は、旧元町小学校の事業者選定のスケジュールを踏まえ、調査・設計等の業務に着手します。</p>		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	「旧元町小学校の整備と元町公園との一体的活用事業」プロポーザル全体説明会・現地見学会	<ul style="list-style-type: none"> ・4月4日に「旧元町小学校の整備と元町公園との一体的活用事業」プロポーザル全体説明会・現地見学会を実施しました。 ・5月下旬にプロポーザル参加申込書の受付を行い、6月上旬に各応募事業者宛に資格要件審査結果を通知しました。
5	プロポーザル参加申込書の受付	
6		
7	事業提案書作成説明会	<ul style="list-style-type: none"> ・7月3日、4日に事業提案書作成説明会を開催しました。 ・9月上旬に事業提案書の受付を行い、9月下旬に第一次審査を実施しました。
8		
9	事業提案書の受付・第一次審査	
10	第二次審査・事業者決定	<ul style="list-style-type: none"> ・10月21日に第二次審査を実施し、契約交渉候補者を選定しました。 ・基本協定締結に向けた契約交渉候補者との協議に時間を要しているため、締結時期を1月以降に変更します。 ・元町公園の設計等委託にあたり、基本協定締結予定の旧元町小学校の整備等を行う事業者との事業調整が必要なため、着手時期を次年度当初に変更します。
11		
12	基本協定締結	
1	設計等委託着手(元町公園) 基本協定締結	
2	基本協定に係る議会報告	
3		

指定番号 事業名	37-1	RPA（ロボットによる業務自動化）
事業概要	RPA※の導入により、システムへのデータ入力や表計算ソフトへのデータ集約など、定型的・反復・大量に処理している業務を自動化するとともに、導入検討の過程で既存業務の見直し等を進めます。 ※RPA（Robotic Process Automation）：業務自動化のために使用するソフトウェア	
予算額(千円)	19,581千円	
年度末の目標		
手作業で行っている業務の自動化を行い、業務の効率化及び品質の向上（脱属人化・ミス等の軽減）を図っていきます。また、ルーチンワークにかかる時間を短縮することで、職員が窓口対応や新しい行政サービスの検討に集中できる時間を創出し、よりよい行政サービスを実現させる環境をつくとともに、RPAの導入を契機に職員の業務改革に関する意識を高めます。		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	<ul style="list-style-type: none"> 運用ルール策定、環境準備 操作研修の実施【随時】 	<ul style="list-style-type: none"> 端末やライセンス等の環境準備や運用ルールの策定を行うとともに、8人が操作研修を受講しました。
5	<ul style="list-style-type: none"> 導入例等の庁内周知【随時】 意識醸成の説明会開催 IT・情報セキュリティ委員会への報告 	<ul style="list-style-type: none"> IT・情報セキュリティ委員会において、本年度の工程を提示し、導入実績及び予定について報告しました。 RPA庁内説明会を開催し、職員の意識醸成を図るとともに、説明会で洗い出した対象業務についてヒアリングを行い、導入の優先順位について検討しました。
6	<ul style="list-style-type: none"> ヒアリング、業務フロー見直し、確認【随時】 シナリオ作成【随時】 RPA運用【随時】 	<ul style="list-style-type: none"> 3業務が本稼働、まもなく2業務が稼働し、シナリオ作成中が3業務、導入検討中が4業務という状況です。
7		<ul style="list-style-type: none"> 新たに2人が操作研修を受講しました。
8		<ul style="list-style-type: none"> 9月までの導入効果を検証し、次年度の展開方針を策定しました。
9	<ul style="list-style-type: none"> 意識醸成の説明会開催 次年度の展開方針策定 	<ul style="list-style-type: none"> 庁内職員向けにメールマガジンを発行し、周知・啓発を行いました。 9月末時点で、6業務が本稼働、まもなく1業務が稼働し、シナリオ作成中が6業務、導入検討中が2業務という状況です。
10	<ul style="list-style-type: none"> IT・情報セキュリティ委員会への報告 意識醸成の説明会開催 	<ul style="list-style-type: none"> 新たに12人が操作研修を受講しました。 第2回RPA庁内説明会を開催し、職員の意識醸成を図るとともに、説明会で洗い出した対象業務についてヒアリングを行い、導入の優先順位について検討しました。
11		<ul style="list-style-type: none"> 12月末時点で、8業務が本稼働、まもなく4業務が稼働し、シナリオ作成中が7業務、導入検討中が7業務という状況です。
12		
1	<ul style="list-style-type: none"> 次年度に向けた課題等の洗い出し 次年度の展開計画策定 	
2		
3	<ul style="list-style-type: none"> IT・情報セキュリティ委員会への報告 	

指定番号 事業名	37-2	RPA（ロボットによる業務自動化）・AI（人工知能）等の活用による業務改善 （チャットボットによるごみ分別案内サービスの導入）
事業概要	ごみの分別や収集などごみに関する質問に、LINE等を活用しチャットボット（質問に対し人工知能が回答する自動会話プログラム）が自動応答するサービスを提供します。	
予算額(千円)	1, 221千円	
年度末の目標		
人口知能の自動応答機能を向上させるとともに、チャットボットという新たなツールを活用した事業の定着を目指します。		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	<ul style="list-style-type: none"> システム導入作業 チャットボット公開 各種広報活動 年間を通して適宜システム運用管理者との連絡調整を実施 	<ul style="list-style-type: none"> 実証実験を重ねてシステムを調整し、4月25日より公開（PC版、LINE版）しました。 区ホームページ、各種SNSにて周知しました。（なお、区報は前年度3/10号、3/25号に掲載しました。） システム運用管理者と随時連絡調整を行い、修正改良に努めました。
5	<ul style="list-style-type: none"> LINEプレミアムアカウント取得 	<ul style="list-style-type: none"> プレミアムアカウントの取得については、利用状況を勘案しQRコード等による検索で十分であり、アカウントからの検索は必要性が少ないと判断し見送ることとしました。
6	<ul style="list-style-type: none"> Bunkyo ごみダイエツト通信(6月)にPR記事掲載 区民チャンネル（CATV）による周知 	<ul style="list-style-type: none"> Bunkyo ごみダイエツト通信(6月)にPR記事を掲載し、町会・区立小・中学校を中心に配付しました。 CATV番組について広報課と制作時期を協議しました。 LINEのお友達数：164件（6/28現在） アクセス数：4870件（4/25～6/28）
7		<ul style="list-style-type: none"> LINEのプッシュ通知機能を使い、友だち登録された方へイベント告知・募集通知を一斉送信しました（3回）。
8		<ul style="list-style-type: none"> 区報9/25号（1面）にPR記事を掲載しました。 CATV番組の制作内容について広報課と協議しました。
9	<ul style="list-style-type: none"> 区報9/25号（1面）にPR記事掲載 コンサルティング事業者による効果測定（中間診断） 	<ul style="list-style-type: none"> コンサルティング事業者による利用状況分析及び促進策の中間診断を受け、今後の対策を協議しました。 LINEのお友達数：462件（9/30現在） アクセス数：9904件（4/25～9/30）
10		<ul style="list-style-type: none"> Bunkyo ごみダイエツト通信にPR記事を掲載し、新聞折り込み(12月6日付)により配付しました。
11		<ul style="list-style-type: none"> チャットボットの更なる周知を目的に、CATVにおいて紹介番組を放映しました(10/28～11/3)。また本映像をエコ・リサイクルフェアにて放映しました。
12	<ul style="list-style-type: none"> Bunkyo ごみダイエツト通信(12月)にPR記事掲載 	<ul style="list-style-type: none"> LINEのプッシュ通知等によるイベント告知・募集を行いました。（9回） LINEのお友達数：665件（12/27） アクセス数：15,872件（4/25～12/27）
1		
2		
3	<ul style="list-style-type: none"> コンサルティング事業者による効果測定（年度末診断） 	

指定番号 事業名	38	特別養護老人ホーム文京大塚みどりの郷の大規模改修
事業概要	文京大塚みどりの郷をサテライト型特別養護老人ホームに再整備するとともに、経年劣化により低下した建物躯体、建築設備等の機能を回復させるための大規模改修を民間事業者主体により実施します。	
予算額(千円)	1,254,330千円(当初予算) → 1,375,731千円(9月補正予算)	
年度末の目標		
サテライト型特別養護老人ホームの令和2年4月開設に向けて、利用者に対する影響を極力軽減するよう配慮しながら、安全に改修工事を進めます。		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	民間事業者による改修工事 文京大塚高齢者在宅サービスセンターリニューアルオープン	<ul style="list-style-type: none"> ・4月15日、文京大塚高齢者在宅サービスセンターがリニューアルオープンしました。 ・民間事業者が改修工事を実施しました。
5	民間事業者による改修工事	
6	民間事業者による改修工事	
7	民間事業者による改修工事	<ul style="list-style-type: none"> ・民間事業者が改修工事を実施しました。 ・大規模改修工事に係る費用負担に関する協定の一部変更について、9月定例議会に議案を上程し、原案どおり可決されました。
8	民間事業者による改修工事	
9	民間事業者による改修工事	
10	民間事業者による改修工事	<ul style="list-style-type: none"> ・民間事業者が改修工事を実施しました。 ・10月15日に、大規模改修工事に係る費用負担に関する協定の一部変更協定及び大規模改修工事監理に係る費用負担に関する協定の一部変更協定を民間事業者と締結しました。
11	民間事業者による改修工事竣工 民間事業者による改修工事	
12	民間事業者による開設準備 民間事業者による改修工事	
1	民間事業者による開設準備 民間事業者による改修工事	
2	民間事業者による改修工事竣工 民間事業者による開設準備 議会報告(開設)	
3	民間事業者による開設準備 内覧会	

指定番号 事業名	39	大塚福祉作業所の大規模改修
事業概要	経年により老朽化した大塚福祉作業所の施設、設備の機能を回復し、円滑な事業運営を確保するため、改修工事を行います。	
予算額(千円)	326,522千円(当初予算) → 385,335千円(9月補正予算)	
年度末の目標		
建物内の仮設福祉作業所で事業を継続して行い、利用者への影響を極力軽減するよう配慮しながら、安全に改修工事を進め、福祉作業所部分の改修工事終了後に移転をします。		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	仮設福祉作業所で事業継続 改修工事	<ul style="list-style-type: none"> 仮設福祉作業所において事業を継続しました。 引き続き、大塚みどりの郷の改修工事実施事業者が、福祉作業所部分の改修工事を行いました。
5	仮設福祉作業所で事業継続 改修工事	
6	仮設福祉作業所で事業継続 改修工事	
7	仮設福祉作業所で事業継続 改修工事	<ul style="list-style-type: none"> 大塚みどりの郷の改修工事実施事業者による福祉作業所部分の工事が終了し、8月7日に移転前検査、19日に消防検査を行いました。 8月29日からの事業開始に向けて、8月23日に利用者向け、24日に一般向けに内覧会を行い、25日から28日に移転作業を行いました。 8月29日から、改修後の福祉作業所における事業を開始しました。 大規模改修工事に係る費用負担に関する協定の一部変更について、9月定例議会に議案を上程し、原案どおり可決されました。
8	福祉作業所部分の改修工事終了 内覧会 引越し 移転作業 改修後の福祉作業所で事業開始	
9		
10		<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、大塚みどりの郷の改修工事実施事業者が、特別養護老人ホーム部分等の改修工事を行っているため、利用者の安全確保に努めて事業運営を行いました。 10月15日に、大規模改修工事に係る費用負担に関する協定の一部変更協定及び大規模改修工事監理に係る費用負担に関する協定の一部変更協定を民間事業者と締結しました。
11		
12		
1		
2		
3		

指定番号 事業名	40	旧区立特別養護老人ホームの大規模改修
事業概要	<p>経年により老朽化が進んでいる旧区立特別養護老人ホーム（大塚みどりの郷を除く）について、円滑な事業運営を確保するため、施設・設備等の機能を原状回復する工事を入所者及び利用者のいる施設の運営を継続しながら順次行います。なお、今年度は、昨年度より実施している特別養護老人ホーム文京くすのきの郷大規模改修工事の実施設計を完成させ、改修工事を実施します。</p>	
予算額(千円)	67,003千円(当初予算) → 669,784千円(9月補正)	
年度末の目標	特別養護老人ホーム文京くすのきの郷の大規模改修工事の着手を目指します。	
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	事業者による実施設計	<ul style="list-style-type: none"> ・4月～6月 委託事業者による現地調査を実施するとともに、実施設計を行いました。 ・毎週水曜日（一部未開催日有り） 福祉政策課、整備技術課、運営事業者及び委託事業者による定例打合せを開催しました。
5	事業者による実施設計	
6	事業者による実施設計 議会報告（改修内容、スケジュールについて）	
7	事業者による実施設計業務完了 工事概要説明会（利用者・家族等）	<ul style="list-style-type: none"> ・7月31日 委託事業者による実施設計が完了しました。 ・7月13日にデイサービス家族会、9月15日に特別養護老人ホーム家族会へ工事概要の説明会を開催しました。 ・改修内容について9月定例議会で報告及び補正予算案の上程を行いました。
8		
9	議会報告（改修内容、スケジュールについて） 補正予算案の上程 工事概要説明会（利用者・家族等）	
10		<ul style="list-style-type: none"> ・10月25日 町会向け工事概要の説明会を開催しました。 ・11月8日 入札公告を行いました。 ・12月1日 シルバーピアおおつかの入居者向け工事概要の説明会を開催しました。
11	入札公告	
12	工事請負業者入札	
1	工事請負業者入札	
2	工事請負契約の議案の上程	
3	工事請負契約締結 工事説明会（利用者・家族、近隣住民等） 改修工事着手	

指定番号 事業名	41	民間事業者による高齢者施設の整備
事業概要	文京区基本構想実施計画及び文京区地域福祉保健計画（高齢者・介護保険事業計画）に基づき、介護を必要とする高齢者への支援を拡充するため、公有地を活用し、民間事業者主体による特別養護老人ホームを整備します。	
予算額(千円)	277,200千円	
年度末の目標		
春日二丁目特別養護老人ホーム（旧建設省官舎跡地）の建設工事を実施し、年度末の開設を目指します。		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	民間事業者による建設工事	<ul style="list-style-type: none"> ・民間事業者による建設工事を実施しました。 ・6月1日から入所申し込みの受付を開始しました。
5	民間事業者による建設工事	
6	民間事業者による建設工事 入所申し込み受付開始	
7	民間事業者による建設工事	<ul style="list-style-type: none"> ・民間事業者による建設工事を実施しました。 ・9月11日に定期借地権設定契約を締結しました。
8	民間事業者による建設工事	
9	民間事業者による建設工事 定期借地権設定契約締結	
10	民間事業者による建設工事	<ul style="list-style-type: none"> ・民間事業者による建設工事を実施しました。 ・11月定例議会で開設の報告を行いました。 ・11月末に、民間事業者による建設工事の竣工・引渡し予定であったが、建設工事の遅れにより、12月26日に竣工・引渡しを行いました。
11	民間事業者による建設工事 竣工・引渡し 議会報告（開設について）	
12	民間事業者による建設工事 竣工・引渡し 民間事業者による開設準備	
1	民間事業者による開設準備 民間事業者による竣工式・内覧会	
2	民間事業者による竣工式・内覧会 開設	
3	開設	

指定番号 事業名	42	公園再整備事業
事業概要	区立の公園、児童遊園をより安全・安心で快適なものとするため、公園再整備基本計画に基づき、地域主体の区民参画による計画的な公園の再整備を行います。	
予算額(千円)	422,481千円(当初)→431,745千円(9月補正)	
年度末の目標		
西片公園、神明都電車庫跡公園については、再整備に向けて、区民参画の意見交換会を経て設計を行う予定です。お茶の水公園については、平成30年度に行った基本設計を踏まえ、実施設計を行い、完成後に工事着手の予定です。なお、敷地が史跡に指定されていることから、今後、文化庁と随時協議を進めていきます。		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	設計委託着手(お茶の水公園、西片公園、神明都電車庫跡公園)	・4月1日 お茶の水公園、西片公園、神明都電車庫跡公園の設計委託に着手しました。
5		・6月24日 西片公園の第1回意見交換会を実施しました。
6	第1回意見交換会(西片公園) 第2回意見交換会(お茶の水公園)	・お茶の水公園については、東京都教育委員会との協議により、先行して埋蔵文化財調査を行うことになったため、第2回意見交換会は、調査結果が判明してから実施することになります。
7	第1回意見交換会(神明都電車庫跡公園) 埋蔵文化財調査着手(お茶の水公園)	・7月8日 お茶の水公園の埋蔵文化財調査に伴う設計委託の工期変更を行いました。
8	第2回意見交換会(西片公園)	・7月19日 お茶の水公園の埋蔵文化財調査に着手しました。
9	設計委託完了(お茶の水公園) 第2回意見交換会(西片公園) 第2回意見交換会(神明都電車庫跡公園)	・7月24日 神明都電車庫跡公園の第1回意見交換会を実施しました。
10	第3回意見交換会(西片公園) 設計委託完了(お茶の水公園)	・9月6日 西片公園の第2回意見交換会を実施しました。
11	工事着手(お茶の水公園) 第3回意見交換会(西片公園) 第3回意見交換会(神明都電車庫跡公園)	・9月26日 神明都電車庫跡公園の第2回意見交換会を実施しました。
12	第3回意見交換会(西片公園)	・10月4日 お茶の水公園の埋蔵文化財調査が完了しました。
1		・お茶の水公園については、埋蔵文化財調査により遺構が発見され、設計内容の変更を行う必要が生じました。また、変更に伴う文化庁との協議が長引いたため、設計委託の工期変更を行いました。なお、工事着手は来年度になります。
2		・11月27日 神明都電車庫跡公園の第3回意見交換会を実施しました。
3	設計委託完了(西片公園、神明都電車庫跡公園) 設計委託完了(お茶の水公園)	・12月17日 西片公園の第3回意見交換会を実施しました。

指定番号 事業名	43	八ヶ岳高原学園の改修
事業概要	劣化が著しい設備の改修及び浴室棟の改築に向けた実施設計を行います。	
予算額(千円)	54,187千円	
年度末の目標	設備改修及び浴室棟改築工事の実実施設計を完了します。	
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	設計委託発注 設計委託契約	4月に設計委託業務を発注、設計委託業者を決定し、契約しました。現場調査や打合せ等を行いながら、設計業務を実施中です。
5	設計業務	
6	設計業務	
7	設計業務	現場調査や打合せ等を行いながら、設計業務を実施中です。
8	設計業務	
9	設計業務	
10	設計業務	現場調査や打合せ等を行いながら、設計業務を実施中です。 2月に計画通知等各種申請手続きを実施予定です。
11	設計業務	
12	設計業務	
1	設計業務	
2	設計業務	
3	設計業務、検査	

指定番号 事業名	44	誠之小学校改築
事業概要	改築校舎及び擁壁の建設工事を実施します。	
予算額(千円)	1, 882, 334千円	
年度末の目標		
改築校舎の地上躯体工事を開始します。		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	校舎：基礎等解体工事	<p>昨年度から引き続き基礎等の解体工事を実施しました。地中障害物が発生し、撤去に時間を要しているため、工事の進捗に遅れが生じています。まだ地中障害物が残存しているため、今後のスケジュールについては関係部署と調整を図りながら進めていきます。</p> <p>5月から擁壁の解体工事を実施中です。</p>
5	校舎：基礎等解体工事 擁壁：解体工事	
6	校舎：基礎等解体工事 基礎躯体工事 擁壁：解体工事	
7	校舎：基礎躯体工事 擁壁：解体工事	<p>7月～9月 地中障害物の撤去工事は概ね完了し、山留・土工事及び擁壁の解体工事を実施しました。</p> <p>9月下旬から杭工事を実施しています。</p>
8	校舎：基礎躯体工事 擁壁：解体工事	
9	校舎：基礎躯体工事 擁壁：解体工事	
10	校舎：基礎躯体工事 擁壁：解体・躯体工事	<p>11月下旬で擁壁の解体工事は完了しました。</p> <p>杭工事と並行して12月から躯体工事のための構台架設作業を実施しています。</p>
11	校舎：基礎躯体工事 擁壁：解体・躯体工事	
12	校舎：基礎躯体工事 擁壁：躯体工事	
1	校舎：基礎躯体工事 擁壁：躯体工事	
2	校舎：基礎躯体工事 擁壁：躯体工事	
3	校舎：地上躯体工事 擁壁：躯体工事	

指定番号 事業名	45	明化小学校等改築
事業概要	明化小学校及び明化幼稚園の改築に向け、埋蔵文化財調査、先行工事及び仮校舎の建設を実施します。	
予算額(千円)	425,890千円	
年度末の目標		
先行工事を工期内に完了するとともに、埋蔵文化財調査、仮校舎の建設を実施します。		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	埋蔵文化財調査準備	先行工事： 5月に工事発注しましたが、契約が不調になったため、再度の工事発注に向け準備中です。 仮校舎建設： 6月より仮校舎建設の実施設計を開始しました。
5	埋蔵文化財調査準備	
6	埋蔵文化財発掘調査 先行工事：工事発注、工事契約 仮校舎建設の実施設計	
7	埋蔵文化財発掘調査 先行工事：工事発注 準備工事 仮校舎建設の実施設計	埋蔵文化財発掘調査： 9月に埋蔵文化財発掘調査が完了いたしました。 先行工事： 7月に工事発注、8月下旬に施行者を決定し、工事契約しました。現場調査等を実施し、施工準備中です。 仮校舎建設： 現場調査や打合せ等を行いながら、設計業務を実施中です。
8	埋蔵文化財発掘調査 先行工事：工事契約 準備工事 仮校舎建設の実施設計	
9	埋蔵文化財発掘調査 先行工事：準備工事、仮設養生 仮校舎建設の実施設計	
10	埋蔵文化財分析調査 先行工事：仮設養生、倉庫・擁壁等解体工事、 電気・給排水設備等工事 仮校舎建設の実施設計	先行工事： 10月に倉庫・擁壁解体工事を実施し、11月・12月は山留工事とフェンス・水槽基礎工事を実施中です。 仮校舎建設： 10月～12月にかけて設計業務を実施中です。
11	埋蔵文化財分析調査 先行工事：倉庫・擁壁等解体工事、フェンス設置工事、 電気・給排水設備等工事 仮校舎建設の実施設計	
12	埋蔵文化財分析調査 先行工事：フェンス設置工事、電気・給排水設備等工事 仮校舎建設の実施設計	
1	埋蔵文化財分析調査 先行工事：電気・給排水設備等工事 仮校舎建設の実施設計	
2	埋蔵文化財分析調査 先行工事：完了検査、引き渡し 本体工事：工事発注 仮校舎建設	
3	埋蔵文化財分析調査 仮校舎建設	

指定番号 事業名	46 柳町小学校等改築	
事業概要	柳町小学校・柳町こどもの森等の改築に向け、実施設計、契約及び解体工事を実施します。	
予算額(千円)	902,377千円	
年度末の目標		
南棟建設地（柳町こどもの森園庭及びプール並びに柳町遊び場）の解体工事を開始します。		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	改築及び解体工事の実施設計、申請業務	4、5月 実施設計及び計画通知申請に関する業務を進めました。 6月 設計業務を完了し、検査を受検し合格しました。
5	改築及び解体工事の実施設計、申請業務 改築及び解体工事の実施設計完了、検査	
6	改築及び解体工事の実施設計完了、検査 工事発注準備	
7	工事発注準備	8月に工事を発注しました。
8	工事発注	
9		
10		8月に工事発注を行いました。が、契約が不調になったため、11月に再度工事を発注しました。
11	仮契約工事発注	
12	本契約	
1	解体工事	
2	解体工事	
3	解体工事 仮契約、本契約	

指定番号 事業名	47	学校施設の快適性向上
事業概要	① 礪川小学校内装改修その他工事 (2期) 工期：令和元年6月上旬～令和元年12月下旬 ② 関口台町小学校内装改修その他工事 (2期) 工期：令和元年6月上旬～令和元年12月下旬 ③ 金富小学校内装改修その他工事 (2期) 工期：令和元年5月中旬～令和2年1月下旬 ④ 根津小学校内装改修その他工事 (4期) 工期：令和元年6月上旬～令和元年12月中旬 ⑤ 駒本小学校内装改修その他工事 (2期) 工期：令和元年5月中旬～令和元年9月上旬 ⑥ 第三中学校内装改修その他工事 (2期) 工期：令和元年5月中旬～令和元年11月下旬 ⑦ 第九中学校内装改修その他工事 (3期) 工期：令和元年6月上旬～令和元年11月下旬	
予算額(千円)	1,262,946千円	
年度末の目標		
礪川小、関口台町小、金富小、根津小、駒本小、第三中、第九中 (7校) の内装改修工事を完了します。		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	【礪川小】【関口台町小】【金富小】【根津小】 【駒本小】【第三中】【第九中】工事発注	【金富小】【根津小】【第九中】 4月に工事発注、5月中旬に施工者を決定し、工事契約しました。現場調査等を実施し、施工準備中です。
5	【金富小】【根津小】 【駒本小】 【第九中】 工事契約 【駒本小】工事発注	【礪川小】【関口台町小】【第三中】 4月に工事発注、6月上旬に施工者を決定し、工事契約しました。現場調査等を実施し、施工準備中です。
6	【金富小】【根津小】 【駒本小】 【第九中】 準備工事 【礪川小】【関口台町小】【駒本小】【第三中】 工事契約、準備工事 【湯島小】設計委託発注	【駒本小】 4月に工事発注を行いました。契約が不調になったため、5月に再度工事発注を行い、6月中旬に施工者を決定し、工事契約しました。現場調査等を実施し、施工準備中です。
7	【礪川小】【関口台町小】【金富小】【根津小】 【駒本小】【第三中】【第九中】仮設工事、撤去工事 【湯島小】設計委託契約	【礪川小】【関口台町小】【金富小】【根津小】【駒本小】 【第三中】【第九中】 7月中旬から下旬より仮囲い・養生等の設置を行い、石綿含有建材撤去、その他撤去工事を実施しました。普通教室(根津小・第九中を除く)、廊下・階段等の床・壁・天井面等の塗装改修工事や内装改修工事、廊下に面する建具の設置及び便所部分の改修工事等を実施しました。また付帯する設備工事を実施しました。
8	【礪川小】【関口台町小】【金富小】【根津小】 【駒本小】【第三中】【第九中】撤去工事、内装改修工事、普通教室等一部検査、引渡し 【湯島小】設計業務	8月末に、2学期から使用する普通教室等の工事を完了し、学校に引渡しを行いました。
9	【礪川小】【関口台町小】【金富小】【根津小】 【駒本小】【第三中】【第九中】内装改修工事 【駒本小】完了検査、引渡し 【湯島小】設計業務	9月末現在、廊下・便所等の内装改修工事を行っています。 【湯島小】 現場調査や打合せ等を行いながら、設計業務を実施中です。
10	【礪川小】【関口台町小】【金富小】【根津小】 【駒本小】【第三中】【第九中】内装改修工事 【湯島小】設計業務	【礪川小】【根津小】【駒本小】【第三中】【第九中】 廊下等の内装改修工事や便所改修工事等を実施しました。作業は学校運営等に配慮し、主として放課後や土日等を活用して実施しました。
11	【礪川小】【関口台町小】【金富小】【根津小】 【駒本小】【第三中】【第九中】内装改修工事 【湯島小】設計業務	【関口台町小】【金富小】 便所改修工事等を実施しました。作業は学校運営等に配慮し、主として放課後や土日等を活用して実施しました。
12	【金富小】【第三中】内装改修工事 【礪川小】設備改修工事 【礪川小】【関口台町小】【根津小】【第九中】 【駒本小】 【第三中】 完了検査、引渡し 【湯島小】設計業務	【関口台町小】【根津小】【駒本小】【第九中】 12月上旬から中旬にかけて完了検査、引渡しを行いました。 【湯島小】 現場調査や打合せ等を行いながら、設計業務を実施中です。

1	【第三中】内装改修工事 【金富小】完了検査、引渡し 【湯島小】設計業務	
2	【礪川小】【第三中】完了検査、引渡し 【湯島小】設計業務、検査	
3		

指定番号 事業名	48	学校施設のトイレ洋式化等改修
事業概要	<p>学校快適性向上事業対象外の小学校、中学校および幼稚園の既存和式トイレの洋式化改修を行うと共に、トイレの床のドライ化及び扉（トイレブース）の改修を行います。</p> <p>① 小日向台町小学校トイレ改修その他工事（3期） ② 千駄木小学校トイレ改修その他工事（3期） ③ 昭和小学校トイレ改修その他工事（1期） ④ 茗台中学校トイレ改修その他工事 ⑤ 第一幼稚園トイレ改修その他工事 ⑥ 小日向台町幼稚園トイレ改修その他工事 ⑦ 本駒込幼稚園トイレ改修その他工事（1期） ⑧ 千駄木幼稚園トイレ改修その他工事 ⑨ 後楽幼稚園トイレ改修その他工事 ⑩ 湯島幼稚園トイレ改修その他工事</p>	
予算額(千円)	289,607千円	
年度末の目標	小学校3校・中学校1校・幼稚園6園のトイレ洋式化工事を完了します。	
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	【小日向台町小】【千駄木小】【昭和小】【茗台中】 【第一幼】【小日向台町幼】【千駄木幼】【後楽幼】 【湯島幼】 工事契約発注準備	【小日向台町小】【千駄木小】【昭和小】【茗台中】【第一幼】 【小日向台町幼】【千駄木幼】【後楽幼】【湯島幼】
5	【小日向台町小】【千駄木小】【昭和小】【茗台中】 【第一幼】【小日向台町幼】【千駄木幼】【後楽幼】 【湯島幼】 工事契約発注	5月中旬に工事発注、6月中旬に施工者が決定し、工事契約し、施工準備を進めています。
6	【小日向台町小】【千駄木小】【昭和小】【茗台中】 【第一幼】【小日向台町幼】【千駄木幼】【後楽幼】 【湯島幼】 工事契約	
7	【小日向台町小】【千駄木小】【昭和小】【茗台中】 【第一幼】【小日向台町幼】【千駄木幼】【後楽幼】 【湯島幼】 トイレ洋式化工事 【本駒込幼】 工事契約発注準備	【小日向台町小】【千駄木小】【昭和小】【茗台中】【第一幼】 【千駄木幼】【後楽幼】【湯島幼】 学校・幼稚園の夏休みを中心に工事を実施し、8月下旬に中間検査、一部引渡を行いました。9月末現在、全ての工事が完了し、10月以降完了検査、引渡しを行う予定です。
8	【小日向台町小】【千駄木小】【昭和小】【茗台中】 【第一幼】【小日向台町幼】【千駄木幼】【後楽幼】 【湯島幼】 トイレ洋式化工事（中間検査、一部引渡） 【本駒込幼】 工事契約発注	【小日向台町幼】 幼稚園の夏休みを中心に1階、2階部分の工事を実施し、8月下旬に中間検査、一部引渡を行いました。9月末現在、3階部分の施工準備中です。
9	【小日向台町小】【千駄木小】【昭和小】【茗台中】 【第一幼】【小日向台町幼】【千駄木幼】【後楽幼】 【湯島幼】 トイレ洋式化工事 【本駒込幼】 工事契約	【本駒込幼】 8月下旬に工事発注、9月下旬に施工者が決定し、工事契約しました。
10	【小日向台町小】【千駄木小】【昭和小】【茗台中】 【第一幼】【千駄木幼】【後楽幼】【湯島幼】 完了検査、引渡し 【全校・園】【小日向台町幼】【本駒込幼】 トイレ洋式化工事	【小日向台町小】【千駄木小】【昭和小】【茗台中】【第一幼】 【小日向台町幼】【千駄木幼】【後楽幼】【湯島幼】 全ての工事が完了し、検査合格、各施設への引渡しを行いました。
11	【小日向台町小】【千駄木小】【昭和小】【茗台中】 【第一幼】【千駄木幼】【後楽幼】【湯島幼】 完了検査、引渡し 【全校・園】【小日向台町幼】【本駒込幼】 トイレ洋式化工事	【本駒込幼】 11月中旬から屋外トイレの工事を実施しました。1月以降完了検査、引渡しを行う予定です。
12	【小日向台町小】【千駄木小】【昭和小】【茗台中】 【第一幼】【小日向台町幼】【千駄木幼】【後楽幼】 【湯島幼】 完了検査、引渡し 【本駒込幼】 トイレ洋式化工事	

1	【本駒込幼】完了検査、引渡し	
2		
3		

指定番号 事業名	49	外壁・サッシの改修
事業概要	根津小学校外壁サッシ改修工事（4期） 工期：令和元年6月上旬～令和元年12月中旬	
予算額(千円)	80,321千円	
年度末の目標		
根津小学校外壁サッシ改修工事（4期）を工期内に完了します。		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	【根津小】工事発注	4月に工事発注、5月中旬に施工者を決定し、工事契約しました。現場調査等を実施し、施工準備中です。
5	【根津小】工事契約	
6	準備工事等	
7	仮設養生、石綿撤去工事	7月下旬から足場設置等の仮設工事、石綿撤去工事、外壁塗膜除去・調査、補修後の外壁塗装工事、サッシ撤去・取付けを行いました。9月から一部で仮設足場解体等を実施しています。
8	石綿撤去工事、外壁調査・補修工事	
9	外壁調査・補修工事、サッシ改修工事	
10	サッシ改修工事、外壁塗装工事	10月に外壁塗装等を行い、施工完了部分から順次、足場解体を行いました。 11月に仮囲い等を撤去、12月初旬に完了検査を受検し、引渡しを行いました。
11	外壁塗装工事、仮設足場解体等	
12	完了検査、引渡し	
1		
2		
3		

指定番号 事業名	50	校庭の改修
事業概要	① 駕籠町小学校校庭舗装改修その他工事 ② 青柳小学校校庭改修工事（実施設計）	工期：令和元年6月中旬～令和元年11月下旬 工期：令和元年9月下旬～令和2年3月中旬
予算額(千円)	95,008千円	
年度末の目標		
駕籠町小学校校庭舗装改修その他工事及び青柳小学校校庭改修工事の実実施設計を工期限内に完了します。		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	【駕籠町小】工事発注	【駕籠町小】 4月に工事発注、6月上旬に施工者を決定し、工事契約しました。現場調査等を実施し、施工準備中です。
5		
6	【駕籠町小】工事契約、準備工事	
7	【駕籠町小】校庭改修工事	【駕籠町小】 児童等の動線確保のため2工区に分け工事を実施しています。7月に仮設工事を行い、8月、9月は、前期工区の人工芝改修工事を施工中です。 【青柳小】 8月に設計委託業務を発注しました。 9月下旬に設計委託業者が決定し、契約しました。
8	【駕籠町小】校庭改修工事 【青柳小】設計委託発注	
9	【駕籠町小】校庭改修工事 【青柳小】設計委託発注、契約	
10	【駕籠町小】校庭改修工事 【青柳小】設計業務	【駕籠町小】 10月上旬に、前期工区の人工芝改修工事を完了し、学校に引渡しを行いました。10月上旬から11月末まで後期工区の人工芝改修工事を施工し、12月上旬に完了検査、引渡しを行いました。 【青柳小】 現場調査や打合せ等を行いながら、設計業務を実施中です。
11	【駕籠町小】完了検査、引渡し 【駕籠町小】校庭改修工事 【青柳小】設計業務	
12	【駕籠町小】完了検査、引渡し 【青柳小】設計業務	
1	【青柳小】設計業務	
2	【青柳小】設計業務、検査	
3	【青柳小】設計業務、検査	